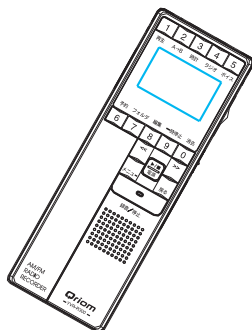


キュリオム
Qriom
AM/FMラジオレコーダー
YVR-R300
取扱説明書

やりたいことがわかる ▶ 2ページへ
逆引き目次

ご使用になる前に

この取扱説明書（保証書付）を最後までお読みのうえ、正しくお使いください。



- ◆ AM/FMラジオ搭載
- ◆ 20件のラジオ予約録音ができます（※ボイスレコーダーは5件）
- ◆ 数字ボタンで操作簡単
- ◆ ボイスの予約録音もできます（5件）（無人で自動録音）
- ◆ マイクロSDスロット搭載（マイクロSDHC16GBまで対応）
- ◆ USB端子搭載
- ◆ 録音音質4段階切替
- ◆ 分割、部分消去の編集機能も充実
- ◆ リピート再生
- ◆ 音楽再生機能搭載
- ◆ ACアダプターが使用可能で経済的

商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター



0570-00-9106

受付時間：

月～金 午前10時～午後5時30分

（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

※ナビダイヤルは一部の電話では

ご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせは

E-mail : support@qriom.com

ホームページ : http://www.qriom.com

早見表がついています

この度は、AM/FMラジオレコーダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、機能を十分にいかして正しくご愛用下さい。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立て下さい。

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声録音・再生する)

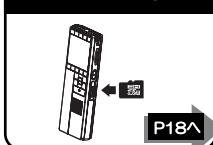
録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

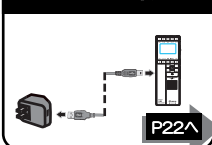
速効!! 逆引き目次 ▶

マイクロSDカードを使うには



P18へ

ACアダプターを使うには



P22へ

メインメニュー
を表示するには



P24へ

電源を入れる



P24へ

時計を合わせるには



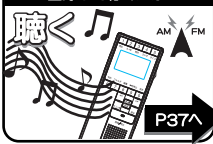
P28へ

ラジオのAM/FM
を切り替えるには



P29へ

ラジオの放送局を
登録して聴くには



P37へ

録音したラジオ
を再生するには



P52へ

録音したファイル
を削除するには



P60、85

ラジオを予約
録音するには



P62へ

音声を録音するには



P74へ

録音音質を変えるには



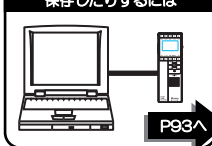
P76へ

録音した内容を編集するには



P87へ

パソコンで聞いたり、
保存したりするには



P93へ

音楽を聴くには



P103へ

目 次

1. 安全上の警告及びご注意	7
2. ご使用の前に	8
電池に関する注意	8
使用できる電池について	8
3. はじめに	9
本体各部の名称	10
付属品一覧	12
画面の説明	13
AM/FMラジオモード画面	13
ボイスレコーダーモード画面	14
音楽再生モード画面	15
ステレオイヤホンの使い方	16
FMラジオのアンテナについて	16
付属のFMラジオアンテナ接続用変換ケーブルの使い方	17
ラインケーブルの使い方	17
外部マイク（別売・市販品）の使い方	18
マイクロSDカード（別売・市販品）の使い方	18
マイクロSDカードの取り扱いについて	19
電池の入れ方	22
スタンドの使い方	22
付属の ACアダプター を使用する	22
4. 基本的な使い方	23
電源の入れ方、切り方	24
メインメニューの表示 — モードの切り替え —	24
ホールドスイッチの使い方	26
カーソルボタン、決定(再生/停止/電源)ボタンの使い方	27
数字の入力	27
戻るボタンの使い方	27
日付、時計を設定する	28
日付、時計を表示する	28
音量を調節する	28

はじめに
基本的な使い方
ラジオを聴く
ラジオの予約録音
ボイスレコーダー (音声録音・再生する)
録音した内容 編集する
パソコンで聞いたり、 保存したりするには
音楽を聴く

ボイスレコーダー、AM/FMラジオ、音楽再生 モードへ直接移動する(ショートカット機能)	29
基本設定	29
5. ラジオを聴く	34
アンテナの準備	36
FMラジオの場合	36
AMラジオの場合	36
ラジオをよりよく聴くためのコツ	36
ラジオの放送局を登録する	37
地域で選択して登録する	37
登録放送局一覧表	39
オートプリセット(自動登録)を使用して登録する	45
手動で登録する	46
手動で登録した放送局を削除する	48
今放送中のラジオを聴く	48
登録した放送局を呼び出す	48
手動で選局する	48
ラジオの録音	50
今聴いているラジオをすぐに録音する	50
録音の各種設定	51
録音先メモリー選択、フォルダの選択	51
録音音質の設定	52
録音したラジオを聴く	52
録音したラジオをすぐに再生する	52
再生/停止する	52
早戻し/早送り	53
一時停止	53
録音したファイルを探す	54
内蔵メモリー、マイクロSDメモリーの切り替え	54
フォルダの選択	54
ファイルの選択	55
各種再生モードの設定	56
リピート再生	56
A-Bリピート再生	57
A-Bリピート回数設定	57
イコライザー	58

再生スピード設定	59
ファイルの削除	60
ファイルを1つ削除	60
フォルダ内のすべてのファイルを削除	61
6. ラジオの予約録音	62
操作の流れ	63
予約設定時の注意事項	64
ラジオの予約録音を開始する	65
7. ボイスレコーダー(音声を録音・再生する)	73
本機をボイスレコーダーとして使う	74
フォルダの切り替え	74
録音する	74
録音する	74
一時停止する	75
停止して保存する	75
録音の各種設定	76
いろいろな録音	78
再生する	79
再生するファイルの選択	79
再生・停止する	79
一時停止する	80
早戻し/早送り	80
再生中ファイルの情報表示	80
再生の各種設定	81
リピート再生	81
A-Bリピート再生	82
A-Bリピート回数設定	83
イコライザー	83
再生スピード設定	84
ファイルの削除	85
ファイルを1つ削除	85
すべてのファイルを削除	86
8. 録音した内容を編集する	87
編集可能なファイルについて	88

はじめに	録音したファイルを分割する 88
基本的な使い方	録音したファイルの一部を消去する 90
ラジオを聴く	9. パソコンで聞いたり、保存したりするには 93
ラジオの予約録音	パソコンとの接続、取り外し 94
ボイスレコーダー (音声録音・再生する)	録音したラジオや音声をパソコンで聞いてみる 96
録音した内容 編集する	録音したラジオや音声をパソコンに保存する 98
パソコンで聞いたり、 保存したりするには	本製品をパソコンでフォーマット(初期化)するには 100
音楽を聴く	10. 音楽を聴く 103
	パソコンからMP3音楽を取り込む 104
	(メディアプレーヤーの使い方)
	Windows XPの場合 104
	Windows Vistaの場合 109
	Windows 7の場合 113
	パソコンから取り込んだ音楽を聴く 117
	MUSICフォルダの選択 117
	音楽を聴く 118
	ファイルの削除 119
	ファイルを1つ削除 119
	フォルダ内のすべてのファイルを削除 120
	11. 付録 121
	メニュー一覧表 122
	画面メッセージ一覧 123
	NHK第1、2周波数一覧 124
	最大録音時間の目安 132
	12. データの取扱いに関する注意 133
	13. 著作権について 133
	14. 故障かな・・・?と思ったら 134
	15. 製品仕様 136
	16. 免責事項 138
	17. お手入れの仕方 139
	18. アフターサービスについて 140
	19. 個人情報保護のお取扱いについて 140

1 安全上の警告及びご注意

※ご使用の前に、「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵の表示の例

○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



警告



修理技術者以外の人、分解、修理、改造をしない。

分解禁止 ●火災・感電・けがの原因となります。



自動車内での使用はしない。また自動車内に放置しない。

指示に従う ●本体の変形・故障の原因となります。



不安定な場所や傾いたところでは使用しない。

禁止 ●落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。



水につけたり、水をかけたりしない。

水ぬれ禁止 ●ショート・感電の恐れがあります。



開口部やすき間から異物を入れない。

禁止 ●火災・感電の恐れがあります。



雷が鳴り出したら本体に触れない。

指示に従う ●感電やけがの恐れがあります。

2. ご使用前に

■ 電池に関する注意

下記の注意事項をよくお読みの上、必ず守るようにしてください。

- 必ず電池のプラス(+)、マイナス(-)を正しく挿入してください。
- 爆発及び破損の恐れがあるので、バッテリーを分解したり熱を加えたりショートさせたりしないで下さい。
- 長時間使用しない時は、バッテリーを抜いて保管して下さい。抜かない場合、液もれの原因となります。
- 万一、液が体についたときは傷害を起こす可能性があります。すぐにきれいな水で洗い流して下さい。また、液が目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い応急処置をした後、直ちに医師の治療を受けて下さい。
- 電池は幼児の手の届かないところに保管して下さい。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談して下さい。
- 指定された種類の電池を使用して下さい。
- 付属の電池はテスト用のサービス電池となっています。お客様のお手元に届くまでに消耗している場合がございます。その際は、お手数でも新品の電池(市販品)をお買い求めください。

■ 使用できる電池について

本製品でご使用になることができる電池は以下の電池です。この電池以外をご使用ならないよう十分に注意してください。

- 単3形アルカリ乾電池(推奨: パナソニック、東芝、日立マクセル、サンヨー、SONY等の日本メーカーが生産している電池)

- ニッケル水素充電電池(推奨: サンヨー社製エネループ)

＜ご注意＞■ニッケル水素充電電池(サンヨー社製エネループなど)をご使用の際は充電が満タンの状態でも電池残量表示が若干減っている状態になります。これはアルカリ乾電池を基準に残量表示を設定しているためで、アルカリ電池の電圧が1.5Vに対してニッケル水素充電電池は1.2Vと低いため起こる現象です。製品の不具合ではございませんのでご了承ください。■100円ショップ等で販売されているアルカリ電池は十分に再生、録音できないことがありますのでご了承ください。■日本以外のメーカーのアルカリ電池やニッケル水素充電電池は本製品の性能を十分に発揮できない場合がありますのでご了承ください。

- マイクロSD、マイクロSDHCカードに録音の際は付属のACアダプターをご使用ください。アルカリ乾電池はご使用いただけますが、電池の消耗は早くなり、内蔵メモリーへの録音時の電池持続時間よりも短くなります。■ ニッケル水素充電電池は マイクロSD、マイクロSDHCの種類や容量によって電池ではご使用にならない場合がありますので、ご注意ください。

- オキシライド乾電池は使用できませんのでご注意ください。

3. はじめに

- 本体各部の名称 P10
- 付属品一覧 P12
- 画面の説明 P13
 - AM/FMラジオモード画面 P13
 - ボイスレコーダーモード画面 P14
 - 音楽再生モード画面 P15
- ステレオイヤホンの使い方 P16
- FMラジオのアンテナについて P16
 - 付属のFMラジオアンテナ接続用変換ケーブルの使い方 P17
- ラインケーブルの使い方 P17
- 外部マイク（別売・市販品）の使い方 P18
- マイクロSDカード（別売・市販品）の使い方 P18
- マイクロSDカードの取り扱いについて P19
- 電池の入れ方 P22
- スタンドの使い方 P22
- 付属の ACアダプターを使用する P22

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

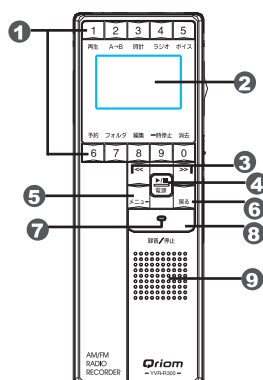
録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

■ 本体各部の名称

＜本体前面＞



① 数字ボタン

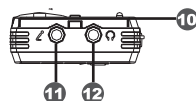
- ① . . . 音楽再生モードボタン
- ② . . . A-Bリピートボタン
- ③ . . . 時計ボタン
- ④ . . . ラジオモードボタン
- ⑤ . . . ボイスモードボタン
- ⑥ . . . ラジオ予約ボタン
- ⑦ . . . フォルダ選択ボタン
- ⑧ . . . 編集ボタン
- ⑨ . . . 一時停止ボタン
- ⑩ . . . 消去ボタン

② 液晶画面

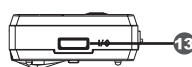
- ③ << >> ボタン
 << . . . 早戻しボタン/カーソル左ボタン
 >> . . . 早送りボタン/カーソル右ボタン
- ④ 再生/停止/電源ボタン
- ⑤ メニューボタン
- ⑥ 戻るボタン
- ⑦ 録音LEDランプ
- ⑧ 録音/停止ボタン
- ⑨ 内蔵スピーカー

■ 本体各部の名称

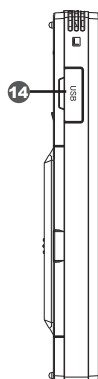
<本体上面>



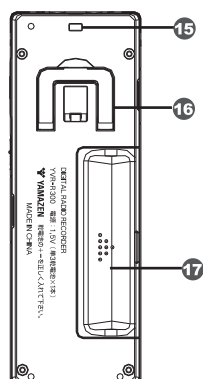
<本体下面>



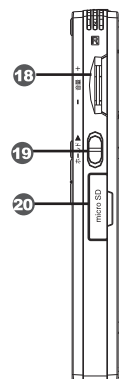
<本体左側面>



<本体裏面>



<本体右側面>

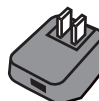


- ⑩ 内蔵ステレオマイク
- ⑪ マイクジャック
- ⑫ イヤホンジャック
- ⑬ I/Oポート
- ⑭ USB端子
- ⑮ ストラップホール

- ⑯ スタンド
- ⑰ 電池ボックス
- ⑱ 音量ダイヤル
- ⑲ ホールドスイッチ
- ⑳ マイクロSDスロット

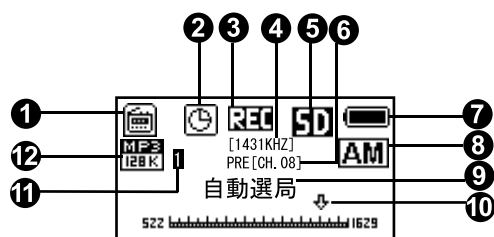
■ 付属品一覧

下記のとおり、付属品が同梱されていることを確認してください。

取扱説明書**早見表****ステレオイヤホン****FMラジオアンテナ
接続用延長ケーブル****単3乾電池 1本****ラインケーブル****USBケーブル****ACアダプター**

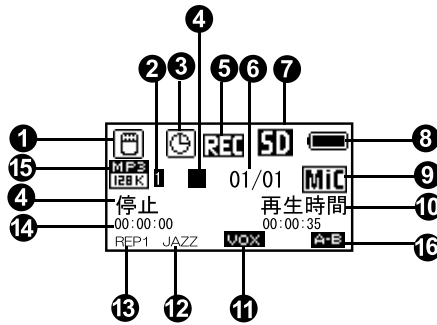
■ 画面の説明

<AM/FMラジオモード画面>



- ① AM/FMラジオモード表示
 - ② 予約録音セット中表示
 - ③ 録音中“REC”が点灯
 - ④ 現在周波数の表示
 - ⑤ **SD** アイコンはマイクロSDカードの挿入時に表示されます
 - ⑥ 現在選択中のプリセットチャンネル表示
 - ⑦ 電池残量マーク
 - ⑧ AM/FM 表示
 - ⑨ 自動/手動（選局）表示、放送局名表示
 - ⑩ 現在選択中の周波数位置イメージ
 - ⑪ 選択中のフォルダ番号（録音先）
 - ①～④：ボイス録音フォルダ
 - ⑤～⑧：ラジオ録音フォルダ
 - ⑫ 録音時のファイルの形式とビットレート P77参照
 - ファイル形式：MP3
 - ビットレート：128、96、32、8kbps
- ※ビットレートの数値が大きいほど音質がよくなります。また、数値が小さいほど長時間録音が可能です。

＜ボイスレコーダーモード画面＞



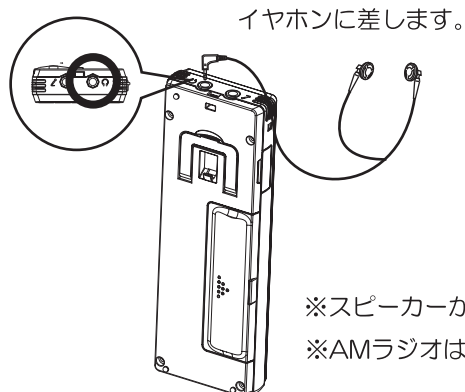
- ① ボイスレコーダー モード表示
- ② 選択中のフォルダ番号 [P74参照]
- ③ 予約録音セット中表示
- ④ 動作状態表示
 ■ 再生・録音停止表示 ▶ 再生中表示 ● 録音中表示 || 一時停止中表示
- ⑤ 録音中“REC”が点灯
- ⑥ 現在選択中のファイル番号/ファイル総数
- ⑦ SD アイコンはマイクロSDカードの挿入時に表示されます
- ⑧ 電池残量マーク
- ⑨ 録音入力表示 [P76参照]
 MIC マイク入力表示 LINE ライン入力表示
- ⑩ <再生時(選択中のファイルに対して)> [P80参照]
 総再生時間/記録日/ファイル名
 ※記録日は“日付”のみの表示となります
 <録音時> 録音残時間表示
- ⑪ VOX設定時の表示 [P77参照]
- ⑫ イコライザー設定表示 [P83参照]
 NOR: ノーマル ROCK: ロック POP: ポップス CLAS: クラシック
 SOFT: ソフト JAZZ: ジャズ DBB: 重低音
- ⑬ リピート設定表示 [P81参照]
 NOR: 1ファイルのみ再生 REP1: 1ファイルのみリピート再生
 REP F: フォルダ内のすべてのファイルをリピート再生
- ⑭ 録音・再生経過時間
- ⑮ ファイルの形式とビットレート [P77参照]
 ファイル形式: MP3 ビットレート: 128、96、32、8kbps
 ※ビットレートの数値が大きいほど音質がよくなります。また、数値が小さいほど長時間録音が可能です。
- ⑯ A-Bリピート表示 [P82参照]

Diagram of the MP3 player interface with numbered callouts:

- 1: Music icon
- 2: Play button
- 3: Stop button
- 4: SD card icon
- 5: Battery level indicator
- 6: Folder name (音楽)
- 7: Time (00:40:39)
- 8: Repeat/Play button (A-B)
- 9: Previous button (NOR)
- 10: Next button (REP1)
- 11: Time (00:00:02)
- 12: Song name (曲名, ファイル名等)
- 13: MP3 128K format indicator

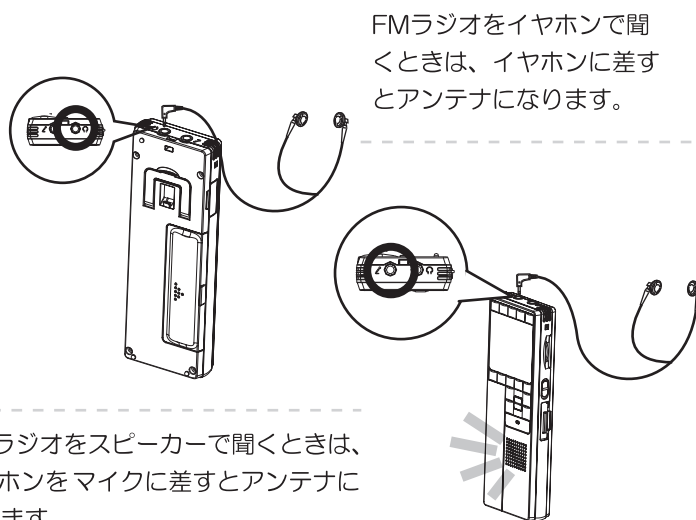
- 15-

■ ステレオイヤホンの使い方



※スピーカーからは音が出ません。
※AMラジオはモノラルとなります。

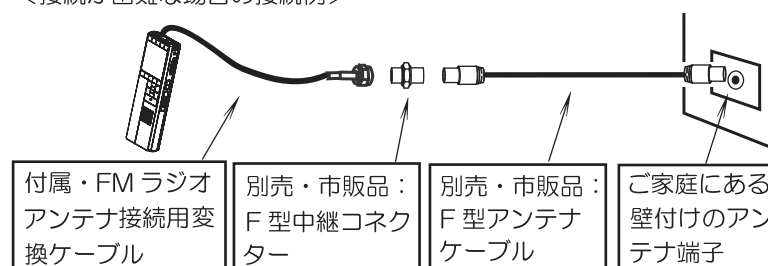
■ FMラジオのアンテナについて



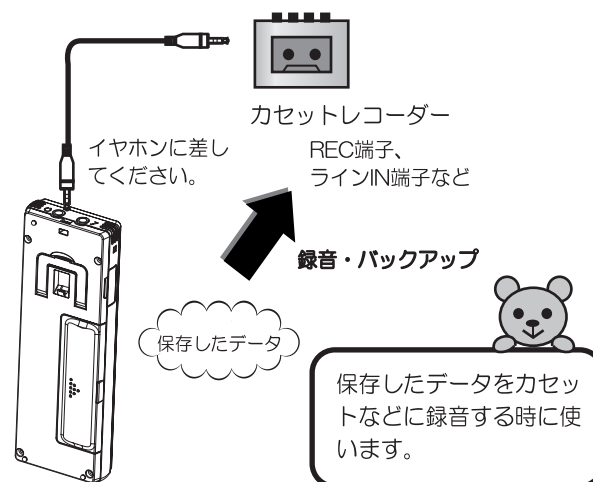
＜FMラジオ アンテナ接続用変換ケーブルについて＞

お客様のご家庭にある壁付けのアンテナ端子に本ケーブルを接続する際、壁付けのアンテナ端子の種類によっては本ケーブルを接続することができない場合や、本ケーブルが短くて届かない場合、壁付けのアンテナ端子が1つしかなく接続が困難な場合があります。その際は、お客様の壁付けのアンテナ端子に合った、別売・市販品のF型アンテナケーブルとF型中継コネクターをお近くの電気店等でお買い求めいただき、本ケーブルと接続してください。(下記の接続例を参考)

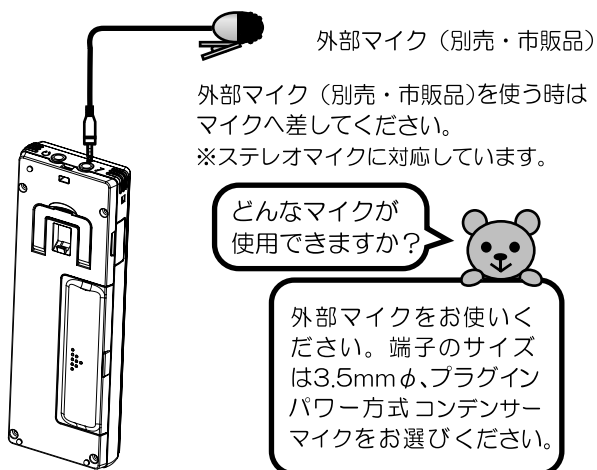
＜接続が困難な場合の接続例＞



■ ラインケーブルの使い方

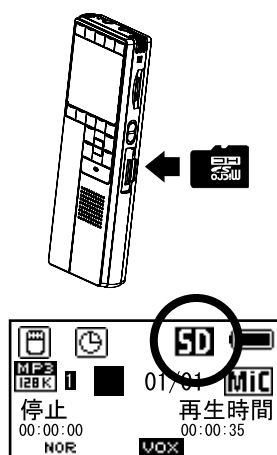


■ 外部マイク (別売・市販品) の使い方



■ マイクロSDカード (別売・市販品) の使い方

マイクロSDカードの向きに注意して挿入してください。



■ マイクロSD、マイクロSDHCカードの取り扱いについて

⚠ 注 意

- 本製品には マイクロSD、マイクロSDHCカード は付属しておりません。
- 別売りのマイクロSD、マイクロSDHCカードをお買い求め下さい。
- マイクロSD、マイクロSDHCカード への音楽ファイルの取り込み/再生時間は、ビットレート128kbps/サンプリング周波数 44.1KHzの場合、マイクロSD、マイクロSDHCカード容量1GB(1024MB)の場合、約960 分の音楽ファイルを取り込めます。1曲約4分とすると約240曲程度の取り込み/再生ができます。ビットレートを 64kbps にすると2倍の約 480 曲程度の取り込み/再生ができます。
(※64kbpsはパソコンからの取込みのみとなります)

⚠ 注 意

- 再生時間は再生ファイル、使用方法により異なる場合があります。
- データ転送速度は使用環境によって異なる場合があります。
- 本機付属ケーブル以外のUSB延長ケーブル、USBハブによるPCとの接続は動作保証対象外となります。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードのメーカーや種類によっては使用できないことがありますのであらかじめご了承ください。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードがフォーマットされていない場合、本機で 認識する事が出来ません。あらかじめパソコンでフォーマットしてからご使用ください。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードに 録音する場合(ライン入力、ボイス、AM/FM ラジオ) は ACアダプター又は必ず新品 のアルカリ電池をご使用ください。(パソコンから取り込む場合は除く) アルカリ乾電池はご使用いただけますが、電池の消耗は早くなり、内蔵メモリーへの録音時電池持続時間よりも短くなります。
ニッケル水素充電電池はマイクロSD、マイクロSDHCカードの種類や容量によってご使用にならない場合があります。

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

**⚠ マイクロSD、マイクロSDHCカードを本製品に認識させる
際のご注意**

本製品の電源が入っている状態でマイクロSD、マイクロSDHCカードをプッシュすると簡単にマイクロSD、マイクロSDHCカードを認識します。電源を入れる前からマイクロSD、マイクロSDHCカードを入れている場合は電源を入れた時にマイクロSD、マイクロSDカードが認識されていない可能性があります。その際は電源が入っている状態でいったん、マイクロSD、マイクロSDHCカードをプッシュして取り出し、再度プッシュして入れると簡単に認識します。電池を入れる前にマイクロSD、マイクロSDHCカードを入れてしまった時も上記と同様にいったん、取り出し、再度入れるというようにすると簡単に認識します。

※電源をオフにする直前の状態がマイクロSD、マイクロSDHCカードを使っていた場合は再度電源を入れた時もマイクロSD、マイクロSDHCカードを認識した状態で電源が入ります。

※内蔵メモリーにデータが入っていない場合も自動的にマイクロSD、マイクロSDHCカードを読みにいけます。

⚠ 使用できるマイクロSD、マイクロSDHCカードについて

本機では micro SDHC™ カード、microSD™ カードが使用できます。(別売り・市販品)

※マイクロSDカード最大2GB、マイクロSDHCカード最大16GBまで対応可能です。

マイクロSD、マイクロSDHCカードのメーカーや種類によって正常に動作しない場合や、処理速度が遅くなる場合がありますのでご了承ください。

<再生について>

- 本製品で再生可能な形式は“MP3”形式です。
- 収録されている音楽ファイルの形式がMP3であっても著作権が保護されているファイルの場合は再生できません。

<録音について>

- 録音している際には絶対にカードを取り外したり、電源を切ったりコードを抜いたりしないでください。マイクロSD、マイクロSDHCカード及び内部の音楽データが破損する恐れがあります。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードへの録音は記録互換上まれに音飛びなどが生じる場合があります。これはマイクロSD、マイクロSDHCカードの特性により発生するもので、本機の故障ではありません。お客様が記録された内容については、マイクロSD、マイクロSDHCカードに正しく録音されているか確認していただくことをお勧めいたします。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードに録音する際の電池持続時間はマイクロSD、マイクロSDHCカードのメーカー、種類により、変動致しますのでご了承ください。

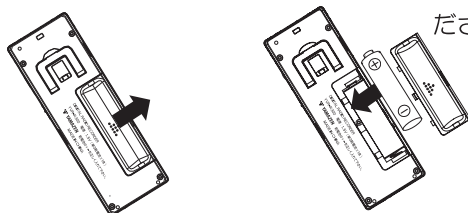
⚠ 注意

- 使用後取り出した後は必ずケースにいれて保管してください。
- 分解・改造をしないでください。分解・改造を行ったカードを本機に挿入すると故障の原因となります。
- 貼られているラベルははがさないでください。
- ラベル・シールを貼らないでください。
- 金属端子部分に触らないでください。

  SDロゴはパナソニック(株)、SanDisk Corporation、(株)東芝の登録商標です。

■ 電池の入れ方

- 1** 電池カバーを外して下さい。 **2** 付属の単3アルカリ電池を＋と－の向きに注意して入れてください。



※電池は長時間使用しない時は必ず取り出してください。
液漏れの原因となる恐れがあります。

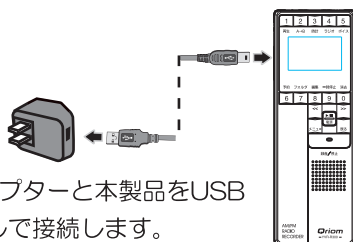
■ スタンドの使い方



本製品の裏には本体を立てるスタンドが付いています。
机の上などに置いて録音する際に便利です。

■ 付属のACアダプターを使用する

ACアダプターを使用すると電池が無くても使用する事ができます。



ACアダプターと本製品をUSBケーブルで接続します。

※電池が本機に入っている場合は、ACアダプターに電源が切り替わります。
※本機へACアダプターを接続する際は本機の電源をオフ(P24参照)にして行ってください。

4. 基本的な使い方

- 電源の入れ方、切り方・・・P24
- メインメニューの表示——モードの切り替え・・・P24
- ホールドスイッチの使い方・・・P26
- カーソルボタン、決定(再生/停止/電源)ボタンの使い方・・・P27
- 数字の入力・・・P27
- 戻るボタンの使い方・・・P27
- 日付、時計を設定する・・・P28
- 日付、時計を表示する・・・P28
- 音量を調節する・・・P28
- ボイスレコーダー、AM/FMラジオ、音楽再生モードへ直接移動する(ショートカット機能)・・・P29
- 基本設定・・・P29

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

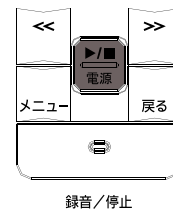
パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

■ 電源の入れ方、切り方

<入れ方>

電池を入れて、再生/停止・電源ボタンを長押し(約2秒以上押す)すると、電源が入ります。※最初にメインメニューが表示されます。

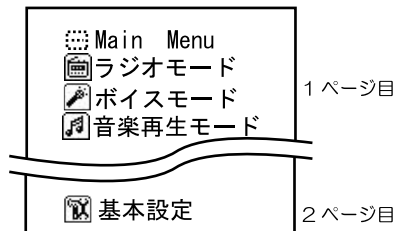


<切り方>

再生/停止・電源ボタンを長押し(約2秒以上押す)すると、電源を切ることができます。※電源がオフになる直前に予約録音がセットされていると画面下に現在時刻から一番近い予約開始時刻が表示されます。

■ メインメニューの表示 ―モードの切り替え―

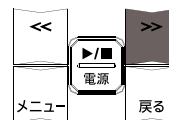
<一番最初に表示される画面>



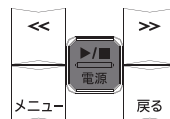
本製品の電源を入れると、一番最初に表示されるメニューです。※電源を入れると必ず最初に表示されます。各モードからメインメニューを表示するには“メニュー”ボタンを短押します。※録音、再生中など、“メニュー”ボタンを押してもメインメニューに切り替わらない場合があります。

<メインメニューから各モードを選択してお好みのモードに切り替えます>

- 1 下記の画面で“<<・>>”ボタンを押すとカーソルが上下に移動し、選択された項目が反転します。例として“>>”ボタンを押して“ボイスモード”を選択します。



- 2 “ボイスモード” にカーソルが合っている状態で “” ボタンを短押しします。

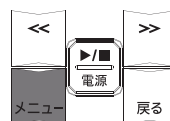


- 3 ボイスモードに切り替わります。



※左記の画面でメニューボタンを長押しするとボイスモードメニューを表示します(他のモードも同様にそれぞれのモードメニューを表示します。)

- 4 再度 “メニュー” ボタンを短押しするとメインメニューが表示されます。※他のモードも同様に操作してください。



<各モードの説明>

ラジオモード



AM・FMラジオ 聴く時のモードです。ラジオの予約録音もこのモードで行います。➡ P48へ

ボイスモード



ボイスレコーダーのモードです。音声を録音したり、録音した音声を聴いたりできます。
※録音したラジオもこのモードで聴くことができます。

➡ P73へ

音楽再生モード

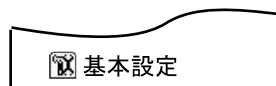


パソコンから転送した MP3 音楽などを聴くことができるモードです。

※本機で録音した音声やラジオもこのモードで聴くことができます。

➡ P117 へ

基本設定



※2ページ目

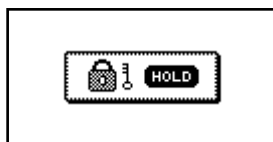
本機の時計など基本となる設定を行うモードです。

➡ P29 へ

■ ホールドスイッチの使い方

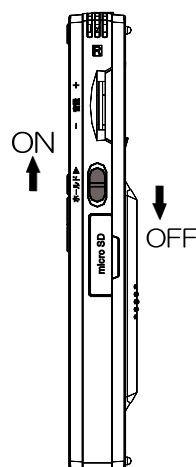
- 本体右側面にあるホールドスイッチを上スライドさせると誤動作を防ぐことができます。
- ホールド状態を解除するにはホールドスイッチを下スライドさせます。
- ホールドがオン状態の時に何かボタンを押すと画面に下図のように表示されます。

※録音中は表示されません。



※ 本体が動作しない場合は、ホールドスイッチが上にスライドされていないか確認してください。

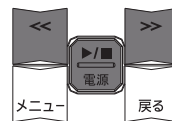
※ ホールドがオンの状態の時でも、“電源”ボタンを長押しすると電源が入ります。電源を切ることはできません。



■ カーソルボタン、決定(再生/停止/電源)ボタンの使い方

カーソルボタンはファイルのスキップ、メニューの選択、ラジオの選局時等に押してください。

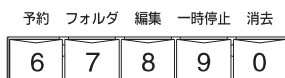
決定(再生/停止)ボタンの使い方は以下の通りです。



- 選択したデータを再生します。
- 再生中に短押しすると、再生を停止します。
- 長押しすると、電源を投入、切断します。
- 設定内容の決定時に押します。
- 録音中に短押しすると録音残時間等を表示します。

■ 数字の入力

(数字ボタンの使い方)



本製品では、ラジオの予約時に数字ボタンで時刻、周波数の設定が可能です。また、ラジオモードでプリセットチャンネルを1～9の数字ボタンで直接入力して、設定し聴くことができます。再生したいファイルのファイル番号を直接入力して選択することができます。

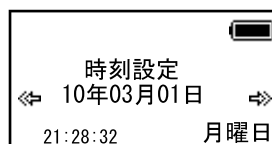
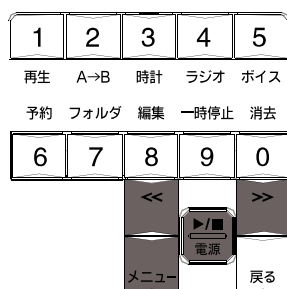
■ 戻るボタンの使い方



前のメニューに戻りたい時は“戻る”ボタンを短押しして戻ることができます。各種メニューで“戻る”ボタンを長押しすると元いたモードに戻ることができます。

■ 日付、時計を設定する

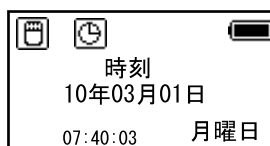
電源を入れ、カーソル“>>”ボタンを押してメインメニュー2ページ目の“基本設定”を選択し、決定ボタン(電源)を押すと時刻設定の画面が表示されますので、数字ボタン“0”~“9”を押して直接入力してください。“<<”“>>”ボタンを押して設定箇所を移動できます。入力が終了したら、“電源”ボタンを押して決定してください。“メニュー”ボタンを短押しするとメインメニューに戻ります。※P30 参照



※年度は西暦表示です。
※本製品の時計は24時間制です。
時計の入力は24時間制で設定してください。AM、PMは表示されません。

■ 日付、時計を表示する

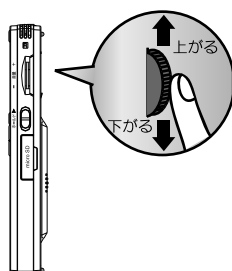
“3 時計”ボタンを長押しすると、時計表示モードになり時刻を確認することができます。※メインメニュー、録音、再生時は表示されません。



※本製品の時計は24時間制での表示となります。AM、PMは表示されません。

■ 音量を調節する

本製品側面の音量調整ダイヤルを回し、音量を変えることができます。

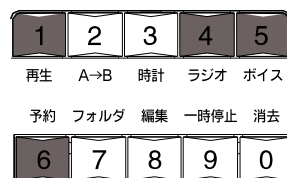


※ラジオを聴いている時はラジオの受信状態によっても音量が変わることがあります。

■ ボイスレコーダー、AM/FMラジオ、音楽再生モードへ直接移動する(ショートカット機能)

本操作ではメインメニューを使用せずに直接モードからモードへ移動することが出来ます。例えば、ボイスモードの状態、ラジオボタンを長押しするとラジオモードへ切り替わります。その状態でさらにラジオボタンを長押しするとFM→AMと切り替わります。その他のモードへ移動したい場合は、移動先のモードの数字を長押しします。

※メインメニューが表示されている状態でも本操作は可能です。



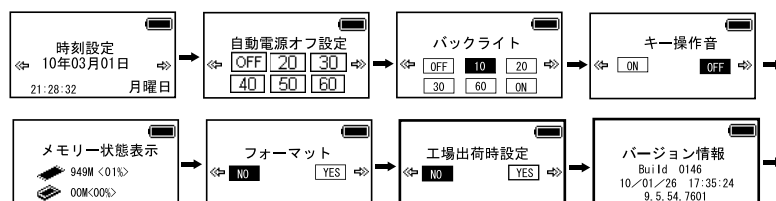
- 1 再生 : 音楽再生モード
- 4 ラジオ: ラジオモード
- 5 ボイス: ボイスモード
- 6 予約 : ラジオ予約モード
(ラジオ予約モードはボイス、音楽再生モードからは移動できません)

■ 基本設定

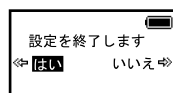
電源を入れると、メインメニュー画面が表示されます。カーソル“>>”ボタンを押して2ページ目の基本設定を選択し、“ ”ボタンを押すと最初に時刻設定画面が表示されます。基本設定では本機を使用する上で重要な日付、時刻などの設定を行います。

<操作の流れ、手順>

基本設定画面が表示されている状態で“ ”ボタンを押す度に選択した内容が決定されて下記のように設定項目が切り替わります。



P30 へつづく

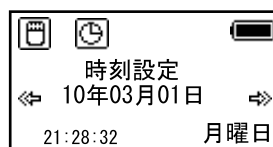
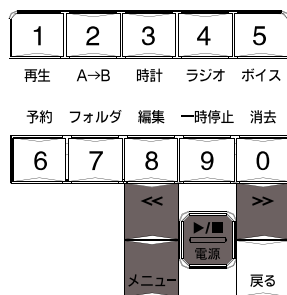


※この画面で“はい”を選択して決定ボタン(電源)を押すと変更した内容を保存してメインメニュー画面に戻ります。“いいえ”を選択すると“時刻設定”画面に戻ります。

※項目の途中でも、メニューボタンを押すと変更された内容は保存され、メインメニュー画面に戻ります。

<日付、時刻設定>

最初に時刻設定の画面が表示されますので、数字ボタン“[0]~[9]”を押して直接入力してください。“<<・>>”ボタンを押して設定箇所を移動できます。入力が終了したら、“電源”ボタンを押して決定してください。その後は自動電源オフ設定画面に切り替わります。



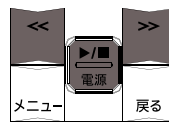
※本製品の時計は24時間制です。時計の入力は24時間制で設定してください。AM、PMは表示されません。

<自動電源オフ設定>

本製品は電池の無駄な消費を防ぐために、自動電源オフ機能を搭載しています。本体のボタンを操作しない状態が一定時間継続すると、自動的に電源をオフします。電源をオフにするまでの時間は20/30/40/50/60(分)から選択できます。“OFF”を選択すると自動で電源がOFFになりません。

設定は以下の手順で行ってください。

自動電源オフ設定画面が表示されたら、“<<・>>”ボタンを押して選択し、“電源”ボタンを押して決定してください。その後はバックライト設定画面に切り替わります。



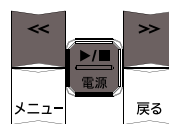
＜バックライト＞

本製品のLCDバックライトは、電池の無駄な消費を防ぐために、一定の時間を経過すると自動的に消灯します。バックライトが消灯するまでの時間を10/20/30/60(秒)から選択できます。

“ON”を選択すると、常時点灯、“OFF”を選択すると、常時消灯となります。

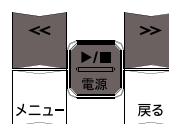
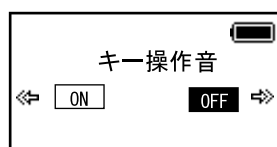
設定は以下の手順で行ってください。“ON”を選択すると常時点灯となります。

バックライト設定画面が表示されたら、“<<・>>”ボタンを押して選択し、“”ボタンを押して決定してください。その後はキー操作音設定画面に切り替わります。



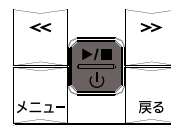
＜キー操作音＞

キー操作音画面が表示されている状態で“<<・>>”ボタンを押して選択し、“”ボタンを押して決定してください。その後はメモリー状態表示画面になります。“OFF”に設定するとボタンを押しても操作音はできません。



<メモリー状態表示>

メモリー状態表示画面から内蔵メモリーとSDカードメモリーの残り容量（MB単位）と使用量（%）が確認できます。確認できましたら、“” ボタンを押して内蔵メモリーのフォーマット設定画面に切り替わります。



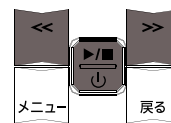
※メモリーの状態が表示されるまでに約 1 ～ 20秒間かかります。SDカードの種類、容量により変化します。

<フォーマット（内蔵）>

本製品では内蔵メモリーのフォーマットができます。

※フォーマットを実施すると、メモリーに保存されているファイル、データは全て消去されます。元に戻すことはできませんので実行する際は十分に注意して行ってください。

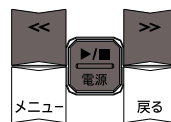
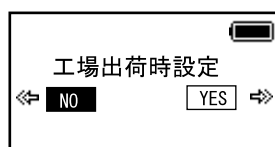
フォーマット設定画面が表示されている状態で“<<・>>”ボタンを押して“YES”を選択し、“”ボタンを押して決定してください。その後は工場出荷時設定画面になります。



<工場出荷時設定>

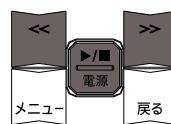
本製品の設定を工場出荷時の初期状態に戻すには、次の手順で操作します。

工場出荷時設定画面が表示されている状態で“<<・>>”ボタンを押して“YES”を選択し、“”ボタンを押して決定してください。その後はバージョン情報画面になります。



<バージョン情報>

バージョン情報画面から本製品のファームウェアのバージョンが表示されます。確認できましたら、“”ボタンを押すとシステム設定が全て完了します。



<設定の途中でメインメニューに戻るには>

“メニュー”ボタンを押すとメインメニューに戻ります。

5. ラジオを聴く

- アンテナの準備 P36
 - FMラジオの場合 P36
 - AMラジオの場合 P36
 - ラジオをよりよく聴くために P36
- ラジオの放送局を登録する P37
 - 地域で選択して登録する P37
 - 登録放送局一覧表 P39
 - オートプリセット(自動登録)
を使用して登録する P45
 - 手動で登録する P46
 - 手動で登録した放送局を削除する P48
- 今放送中のラジオを聴く P48
 - 登録した放送局を呼び出す P48
 - 手動で選局する P48
- ラジオの録音 P50
 - 今聴いているラジオをすぐに録音する P50
 - 録音の各種設定 P51
 - 録音先メモリー選択 P51
 - フォルダの選択 P51
 - 録音音質の設定 P52
- 録音したラジオを聴く P52
 - 録音したラジオをすぐに再生する P52

- 再生/停止する P52
- 早戻し/早送り P53
- 一時停止 P53
- 録音したファイルを探す P54
 - 内蔵メモリ、マイクロSDメモリー
の切り替え P54
 - フォルダの選択 P54
 - ファイルの選択 P55
- 各種再生モードの設定 P56
 - リピート再生 P56
 - A-Bリピート再生 P57
 - A-Bリピート回数設定 P57
 - イコライザー P58
 - 再生スピード設定 P59
- ファイルの削除 P60
 - ファイルを1つ削除 P60
 - フォルダ内のすべてのファイルを削除
. . . . P61

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

■ アンテナの準備

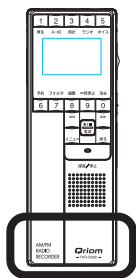
<FMラジオの場合>

本機のイヤホン又はマイク端子に付属のステレオイヤホン又はFMラジオアンテナ接続用変換ケーブルを接続してください。

FMラジオのアンテナについては、16、17 ページの内容をご参照ください。

<AMラジオの場合>

AMラジオのアンテナは本体の下部に内蔵されていますので、屋内で使用する場合は本体を持ってできるだけ窓際等の屋外に近いところへ移動してご使用ください。



※注意 屋外に比べて屋内ではラジオ感度は悪くなります。

※鉄筋コンクリートビル内では受信することができませんので、できるだけ窓際へ移動してください。

※パソコンやテレビ等の電化製品の近くでは受信状態が非常に悪くなりますので、できるだけ離れてご使用ください。

■ ラジオをよりよく聴くためのコツ

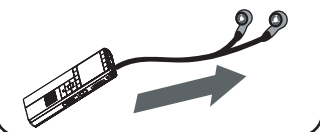
AMラジオ

できるだけ窓際で聞いてください。



FMラジオ

できるだけイヤホンのコードを伸ばしてください。



FMラジオ

付属のFMラジオアンテナ接続用変換ケーブルを使ってください。



FMラジオ

別売・市販品のF型アンテナケーブルとF型中継コネクタを使用して接続することもできます。



■ ラジオの放送局を登録する

操作画面の流れ

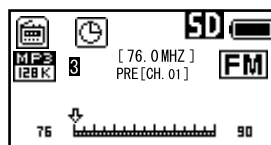
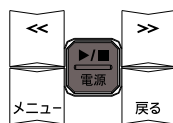
P24 を参照してメインメニューからラジオモードを選択し、“メニュー” ボタンを長押しすると下図のようにラジオメニューが表示され、“” ボタンを押す度に画面が切り替わります。設定の途中でも“メニュー” ボタンを押すと 前項までの設定した内容が保存され、元のラジオ画面に戻ります。また、“設定を終了します” の画面で“はい” を選択すると設定したすべての項目の内容が保存され、元のラジオ画面に戻ります。



＜地域で選択して登録する＞

以下の手順で登録済みの地域を選択し、放送局を登録してください。

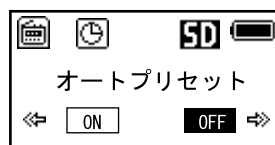
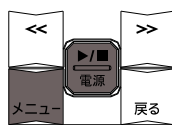
- 1 メインメニューが表示されている画面 (P24 参照) でラジオモードを選択して決定ボタン()を短押しします。ラジオモード画面に切り替わります。
※他のモードが表示されている場合は“**4** ラジオ”モードボタンを長押ししてください。



- 2 AM に切り替える場合は、“**4** ラジオ”モードボタンを長押ししてください。



- ③ ラジオモード画面から“メニュー”ボタンを長押しすると下図のように表示されますので、“<<・>>”ボタンを押してオートプリセットを“OFF”に設定し、“”ボタンを押してください。



- ④ 下図のように地域設定画面に切り替わります。

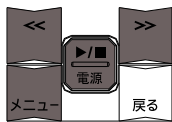


1 ページ目



2 ページ目

- ⑤ “<<・>>”ボタンで地域を選択し、“”ボタンで決定後、“録音フォルダ”の選択画面が表示されます。メニューボタンを押すと設定を保存して元のラジオモード画面に戻ります。
- ※“録音フォルダ”の選択画面で“”ボタンを押すと“設定を終了します”と表示されますので“はい”を選択して“”ボタンを押すと設定を保存して元のラジオモード画面に戻ります。



選択した地域のAM/FM放送局がプリセットに登録されます。放送局の選択は数字ボタンでプリセット番号(CH)を直接入力するか、又は“<<・>>”ボタンを押します。(P48 参照)

※登録放送局一覧表は次のページをご参照ください。

登録放送局一覧表

東京			
FM			
CH	放送局	表示名	周波数
1	Inter FM	Inter	76.1 MHz
2	FM 栃木	栃木	76.4 MHz
3	bay fm	bay	78.0 MHz
4	NACKS	NACK5	79.5 MHz
5	TOKYO FM	TOKYO	80.0 MHz
6	J-WAVE	J-WAVE	81.3 MHz
7	NHK FM東京	NHK東京	82.5 MHz
8	FM 富士	富士	83.0 MHz
9	FM ヨコハマ	ヨコハマ	84.7 MHz
10	FM 群馬	群馬	86.3 MHz
AM			
1	NHK 第1東京	NHK1	594 KHZ
2	NHK 第2東京	NHK2	693 KHZ
3	山梨放送	山梨	765 KHZ
4	TBS	TBS	954 KHZ
5	文化放送	文化	1134 KHZ
6	茨城放送	茨城	1197 KHZ
7	ニッポン放送	ニッポン	1242 KHZ
8	ラジオ日本	日本	1422 KHZ
9	栃木放送	栃木	1530 KHZ

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

はじめに

基本的な使い方

ラジオを聴く

ラジオの予約録音

ボイスレコーダー
(音声録音・再生する)

録音した内容編集する

パソコンで聞いたり、保存したりするには

音楽を聴く

名古屋			
FM			
CH	放送局	表示名	周波数
1	FM 福井	福井	76.1MHZ
2	FM NIIGATA	NIIGATA	77.5MHZ
3	ZIP FM	ZIP	77.8MHZ
4	FM 三重	三重	78.9MHZ
5	FM PORT	PORT	79.0MHZ
6	K-MIX	K-MIX	79.2MHZ
7	RADIOi	RADIOi	79.5MHZ
8	FM 長野	長野	79.7MHZ
9	Radio 80	Radio 80	80.0MHZ
10	FM 石川	石川	80.5MHZ
11	FM 愛知	愛知	80.7 MHZ
12	NHK FM 名古屋	NHK 名古屋	82.5MHZ
13	FM とやま	とやま	82.7 MHZ
AM			
1	NHK 第1名古屋	NHK 1	729KHZ
2	北日本放送	北日本	738 KHZ
3	福井放送	福井	864 KHZ
4	NHK第2名古屋	NHK 2	909KHZ
5	CBCラジオ	CBC	1053KHZ
6	信越放送	信越	1098KHZ
7	北陸放送	北陸	1107KHZ
8	新潟放送	新潟	1116KHZ
9	東海ラジオ	東海	1332KHZ
10	SBS	SBS	1404KHZ
11	岐阜放送	岐阜	1431KHZ

大 阪			
FM			
CH	放送局	表示名	周波数
1	FM COCOLO	COCOLO	76.5MHZ
2	FM 滋賀	滋賀	77.0MHZ
3	FM 802	802	80.2MHZ
4	NHK FM京都	NHK 京都	82.8MHZ
5	FM 大阪	大阪	85.1MHZ
6	NHK FM神戸	NHK 神戸	86.5MHZ
7	NHK FM大阪	NHK 大阪	88.1MHZ
8	a-station	a-station	89.4MHZ
9	Kiss FM	Kiss	89.9MHZ
AM			
1	ラジオ関西	関西	558KHZ
2	NHK 第1大阪	NHK 1	666KHZ
3	NHK 第2大阪	NHK 2	828KHZ
4	ABC	ABC	1008KHZ
5	KBS京都	KBS	1143KHZ
6	毎日放送	毎日	1179KHZ
7	ラジオ大阪	大阪	1314KHZ
8	和歌山放送	和歌山放送	1431KHZ

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスメコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

はじめに

基本的な使い方

ラジオを聴く

ラジオの予約録音

ボイスレコーダー
(音声録音・再生する)

録音した内容編集する

パソコンで聞いたり、保存したりするには

音楽を聴く

広島			
FM			
CH	放送局	表示名	周波数
1	FM 岡山	岡山	76.8 MHz
2	FM 山陰	山陰	77.4 MHz
3	HFM	HFM	78.2 MHz
4	FM 香川	香川	78.6MHz
5	NHK 山口	山口	79.2MHz
6	FM 愛媛	愛媛	79.7 MHz
7	FM 徳島	徳島	80.7MHz
8	FM 高知	高知	81.6MHz
9	NHK FM広島	NHK 広島	88.3MHz
AM			
1	NHK第2広島	NHK 2	702 KHZ
2	山口放送	山口	765 KHZ
3	高知放送	高知	900 KHZ
4	NHK 第1広島	NHK 1	1071KHZ
5	南海放送	南海	1116KHZ
6	四国放送	四国	1269KHZ
7	中国放送	中国	1350KHZ
8	山陰放送	山陰	1431KHZ
9	西日本放送	西日本	1449 KHZ
10	山陽放送	山陽	1494 KHZ

福 岡			
FM			
CH	放送局	表示名	周波数
1	LOVE FM	LOVE	76.1MHZ
2	フレンズFM	フレンズ	76.2MHZ
3	FM 熊本	熊本	77.4MHZ
4	FM 佐賀	佐賀	77.9MHZ
5	CROSS FM	CROSS	78.7MHZ
6	FM長崎	長崎	79.5MHZ
7	FM鹿児島	鹿児島	79.8MHZ
8	FM福岡	福岡	80.7MHZ
9	FM宮崎	宮崎	83.2MHZ
10	NHK FM福岡	NHK 福岡	84.8MHZ
11	FM沖縄	沖縄	87.3MHZ
12	FM大分	大分	88.0MHZ
AM			
1	NHK第1福岡	NHK1	612KHZ
2	琉球放送	琉球	738KHZ
3	ラジオ沖縄	沖縄	864KHZ
4	宮崎放送	宮崎	936 KHZ
5	NHK 第2福岡	NHK 2	1017KHZ
6	大分放送	大分	1098KHZ
7	南日本放送	南日本	1107KHZ
8	熊本放送	熊本	1197KHZ
9	長崎放送	長崎	1233KHZ
10	RKB 毎日放送	RKB 毎日	1278KHZ
11	九州朝日放送	九州朝日	1413KHZ
12	NBC ラジオ佐賀	NBC 佐賀	1458KHZ

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

はじめに

基本的な使い方

ラジオを聴く

ラジオの予約録音

ボイスレコーダー
(音声録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

札幌			
FM			
CH	放送局	表示名	周波数
1	FM 北海道	北海道	80.4 MHz
2	FM ノースウェーブ	ノースウェーブ	82.5 MHz
3	NHK FM札幌	NHK 札幌	85.2 MHz
AM			
1	NHK第1札幌	NHK1	567KHZ
2	NHK第2札幌	NHK2	747KHZ
3	北海道放送	北海道	1287KHZ
4	STV ラジオ	STV	1440KHZ

仙台			
FM			
	放送局	表示名	周波数
1	FM岩手	岩手	76.1 MHz
2	FM仙台	仙台	77.1 MHz
3	FM青森	青森	80.0 MHz
4	FM山形	山形	80.4 MHz
5	ふくしまFM	ふくしま	81.8 MHz
6	NHK FM仙台	NHK 仙台	82.5 MHz
7	FM秋田	秋田	82.8 MHz
AM			
1	岩手放送	岩手	684 KHZ
2	NHK第1仙台	NHK1	891 KHZ
3	山形放送	山形	918 KHZ
4	秋田放送	秋田	936 KHZ
5	NHK第2仙台	NHK2	1089 KHZ
6	青森放送	青森	1233 KHZ
7	東北放送	東北	1260 KHZ
8	ラジオ福島	福島	1458 KHZ

＜オートプリセット（自動登録）を使用して登録する＞

- 1 メインメニューが表示されている画面（P24参照）でラジオモードを選択して決定ボタン(電源)を短押しします。ラジオモード画面に切り替わります。
※他のモードが表示されている場合は“[4]ラジオ”モードボタンを長押ししてください。



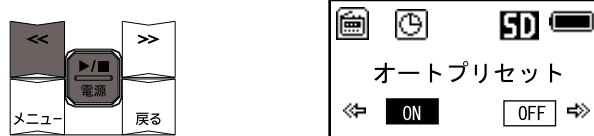
- 2 AMに切り替える場合は、“[4]ラジオ”モードボタンを長押ししてください。



- 3 ラジオモード画面から“メニュー”ボタンを長押しすると下図になります。

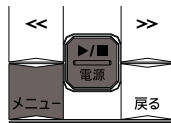


- 4 “<<”ボタンで“ON”を選択して“(電源)”ボタンを押すと“録音フォルダ”の画面が表示されます。



オートプリセットを“OFF”に設定すると登録したCH(チャンネル)はすべて消去されますのでご注意ください。

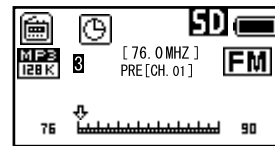
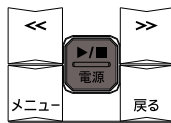
- 5 “録音フォルダ”画面が表示されている状態で“メニュー”ボタンを短押し、又は決定ボタン()を短押しして“設定を終了します”画面で“はい”を選択すると自動的にオートスキャンが開始され、現在受信可能な放送局を全て本体に登録します。



※電源オン時、無理に電池を抜いた場合、登録したプリセットがすべて消えてしまうことがありますのでご注意ください。

<手動で登録する>

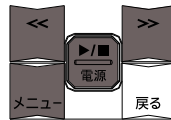
- 1 メインメニューが表示されている画面 (P24参照) でラジオモードを選択して決定ボタン()を短押しします。ラジオモード画面に切り替わります。※他のモードが表示されている場合は“4 ラジオ”モードボタンを長押ししてください。



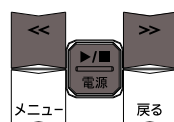
- 2 AMに切り替える場合は、“4 ラジオ”モードボタンを長押ししてください。



- 3 ラジオモードの画面から“メニュー”ボタンを長押しすると下図のような画面になりますので“<<.>>”ボタンでオートプリセットを“OFF”に設定し、“  ”ボタンを押してください。



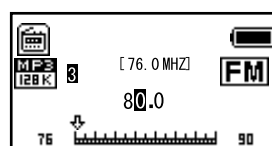
- 4 次に地域設定画面が表示されますので“>>”ボタンを押して2ページ目に移動します。右下の画面が表示されますので“OFF”を選択し、“”ボタンを押してください。



- 5 “メニュー”ボタンを押すと下図の画面が表示されます。



- 6 プリセットする周波数を選局します。例としてFMで80.0MHzを選局する場合、数字ボタン“8”“0”“0”を短押しして、“”ボタンを短押しすると周波数が設定されます。



※数字入力以外に“<<・>>”ボタンで選局できます。

“<<”を押すたびにFMの場合は0.1MHzステップで下がります。AMの場合は9KHzで下がります。

“>>”を押すたびにFMの場合は0.1MHzステップで上がります。AMの場合は9KHzで上がります。

- 7 放送局を手動で選局した後、“”ボタンを押すと本体プリセットに登録されます。

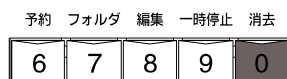


※プリセット番号はAM、FMそれぞれCH01～20まで登録することができます。

※電源オン時、無理に電池を抜いた場合、登録したプリセットがすべて消えてしまうことがありますのでご注意ください。

＜手動で登録した放送局を削除する＞

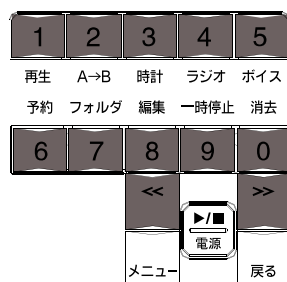
消去したいプリセット番号が表示されている状態で“消去”ボタンを長押しすると登録が削除されます。



※オートプリセット及び地域設定で登録したプリセットは削除できません。

■ 今放送中のラジオを聴く

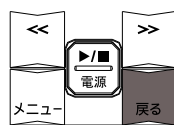
＜登録した放送局を呼び出す・地域設定、オートプリセットの場合＞



地域設定のCH番号（P39～44参照）とオートプリセットで設定したCH番号の呼び出しは登録した番号の数字ボタン“**1**～**9**”を押して選択します。又は“<<・>>”ボタンで選択できます。

※プリセットCH10～20は“<<・>>”ボタンのみでの選択となります。

＜登録した放送局を呼び出す・手動で登録した場合＞

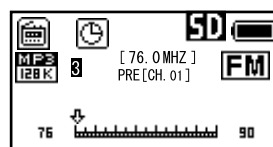
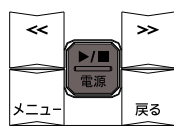


“戻る”ボタンを短押しする度に、CH01、02、03・・・という順番に選択します。

＜手動で選局する＞

- 1 メインメニューが表示されている画面（P24参照）でラジオモードを選択して決定ボタン()を短押しします。ラジオモード画面に切り替わります。

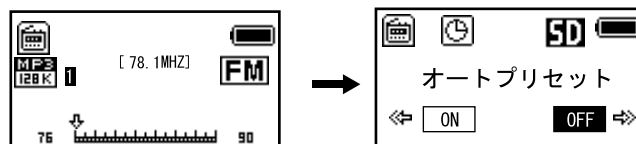
※他のモードが表示されている場合は“**4** ラジオ”モードボタンを長押ししてください。



- ② AM に切り替える場合は、“④ ラジオ”モードボタンを長押ししてください。



- ③ ラジオモード画面から“メニュー”ボタンを長押しして下図のラジオモードメニューを表示します。オートプリセットを“<<・>>”ボタンで“OFF”に設定し、“電源”ボタンで決定してください。



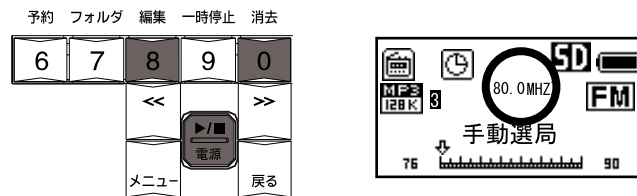
- ④ 地域設定を“>>”ボタンで“OFF”に選択し、“電源”ボタンを押すと“録音フォルダ”の画面が表示されます。



- ⑤ “録音フォルダ”の画面が表示されている状態で“メニュー”ボタンを短押し、又は決定ボタン()を短押しして“設定を完了します”画面で“はい”を選択して“電源”ボタンを押すとラジオ画面に戻ります。



- ⑥ 数字ボタンで直接周波数入力して選局します。例として“8”“0”
“0” “ ”という順番にボタンを短押しすると下図になります。



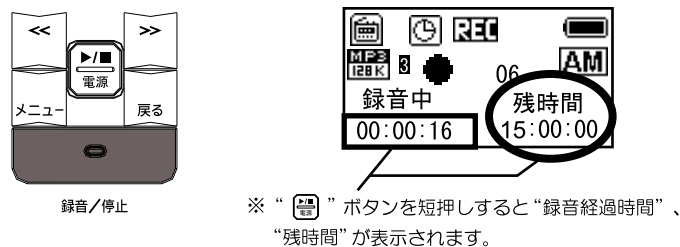
※数字入力以外に“<<・>>”ボタンで選局できます。

“<<”を押すたびにFMの場合は0.1MHzステップで下がります。AMの場合は9KHzで下がります。
“>>”を押すたびにFMの場合は0.1MHzステップで上がります。AMの場合は9KHzで上がります。

■ ラジオの録音

＜今聴いているラジオをすぐに録音する＞

- ① ラジオを聴いている状態で“録音/停止”ボタンを押すと画面が下図のように切り替わり“REC”が点灯し録音を開始します。



- ② 録音を停止する時は再度“録音/停止”ボタンを押してください。



※本機にマイクロSD、マイクロSDHCカードが挿入されている場合、録音中に内蔵メモリーの空き容量がなくなると録音を停止して保存し、自動的に録音先メモリーをマイクロSD、マイクロSDHCカードに切り替えて録音を再開します。

また、最初にマイクロSD、マイクロSDHCに録音していて空き容量がなくなった場合でも、同様に内蔵メモリーへ自動的に切り替えて録音します。（保存先メモリーは切り替えたままになりますのでご注意ください。）

<録音の各種設定>

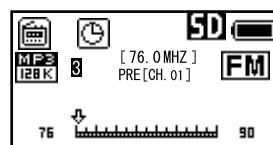
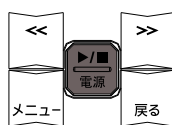
● 録音先メモリーの選択

録音先メモリーの選択はボイスモードの録音先メモリーの設定にて行います。78 ページをご参照ください。

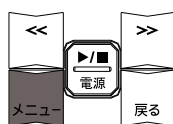
● 録音フォルダの選択

- 1 メインメニューが表示されている画面（P24 参照）でラジオモードを選択して決定ボタン()を短押しします。ラジオモード画面に切り替わります。

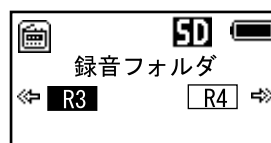
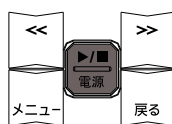
※他のモードが表示されている場合は“ **4** ラジオ”モードボタンを長押ししてください。



- 2 ラジオモードから“メニュー”ボタンを長押しすると下図のような画面に切り替わります。



- 3 “  ”ボタンを1回又は2回押すと録音フォルダ選択画面が表示されます。

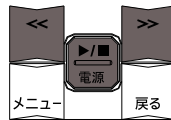


[R3] : RADIO3 フォルダ 

[R4] : RADIO4 フォルダ 

※参考 **1**・・・VOICE フォルダ 1 **2**・・・VOICE フォルダ 2

- 4 “<<・>>” ボタンで **R3** 又は **R4** を選択し、“” ボタンを押して決定してください。



- 5 “設定を終了します” という画面が表示されますので“はい”を選択して“” ボタンを押すとラジオモードに戻ります。

※オートプリセットを“ON”の状態では録音フォルダを選択してメニューボタンを押すと自動選局が始まるのでご注意ください。

● 録音音質の設定

ラジオ録音音質の設定方法は 77ページ ボイスレコーダーの録音音質の設定方法と共通となりますので、そちらの内容をご参照ください。

■ 録音したラジオを聴く

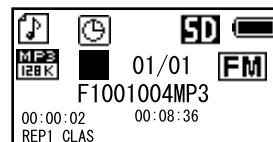
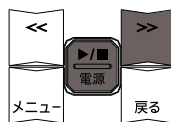
<録音したラジオをすぐに再生する>

● 再生/停止する

録音したラジオは音楽再生モードで聴くことができます。

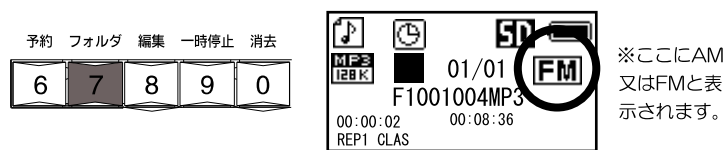
※ボイスモードのフォルダ 、 でも聴くことができます。(P79参照)

- 1 メインメニューが表示されている画面 (P24 参照) で“音楽再生モード”を選択して決定ボタン()を短押しします。音楽再生モードに切り替わります。



※他のモードが表示されている場合は、“ 再生” ボタンを長押ししてください。

- 2 フォルダボタンを何回か長押しして目的のファイルがあるフォルダを表示します。※目的のフォルダが見つからない場合は、“P54録音したファイルを探す”を参照してください。



※ラジオのフォルダは2つあります。ファイル名の先頭が“A”又は“F”で始まるファイルがラジオを録音したファイルです。

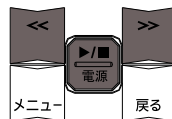
※詳しくは“P54”録音ファイルのファイル名について”を参照してください。

- 3 “<<・>>”ボタンでファイルを選択し、“ ”ボタンを短押しすると再生が始まります。再度押すと再生が停止します。



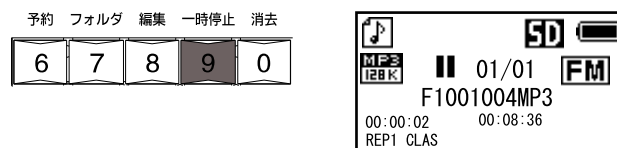
● 早戻し/早送り

再生中に“<<・>>”ボタンを押し続けた分だけ早戻し、早送りになります。



● 一時停止

再生中に一時停止ボタンを短押しすると一時停止になります。



<録音したファイルを探す>

以下の手順で録音したファイルを探すことができます。

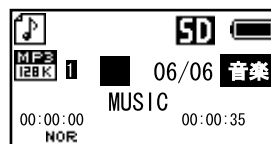
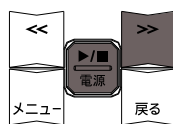
内蔵メモリー、マイクロSDメモリーの切り替え

フォルダの選択

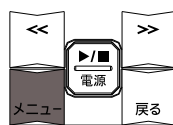
ファイルの選択

● 内蔵メモリー、マイクロSDメモリーの切り替え

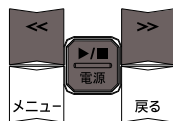
- 1 メインメニューが表示されている画面 (P24 参照) で“音楽再生モード”を選択して決定ボタン()を短押しします。音楽再生モードに切り替わります。



- 2 ラジオ録音ファイルの再生停止中に“メニュー”ボタンを長押しすると下図の画面に切り替わります。



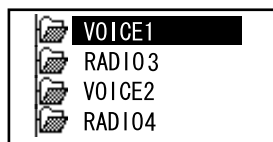
- 3 再生したいラジオ録音ファイルのあるメモリーを“<<・>>”ボタンで選択し、“”を短押しして決定してください。



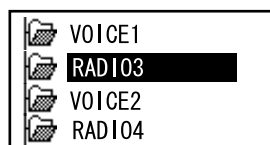
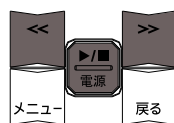
すぐに次項の“フォルダの選択”画面が表示されます。

● フォルダの選択

- 1 メモリーを選択決定後に 下図のような画面になります。



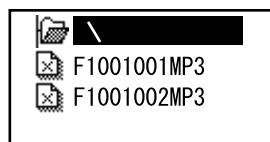
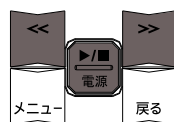
- 2 ラジオ録音ファイルが保存されているフォルダはRADIO3([R3])とRADIO4([R4])となります。“<<・>>”ボタンでを選択し、“”ボタンを押して決定してください。



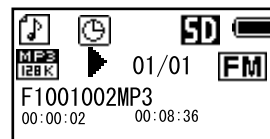
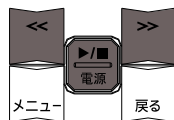
すぐに次項の“ファイルの選択”画面が表示されます。

● ファイルの選択

- 1 フォルダを選択後にファイルの選択画面になります。



- 2 “<<・>>”ボタンで選択して“”を押すと下図の音楽再生画面になりますので再度、“”ボタンを短押しすると再生を開始します。



<参考>録音ファイルのファイル名について

・音声録音ファイル

L 1 0 0 2 0 0 1
① ② ③ ④

①録音音質
L : 8kbps
S : 32kbps
M : 96kbps
H : 128kbps

②記録年
③記録月
④通し番号

・ラジオ録音ファイル

F 1 0 0 2 0 0 1
① ② ③ ④

①ラジオバンド
F : FM
A : AM

②記録年
③記録月
④通し番号

＜各種再生モードの設定＞

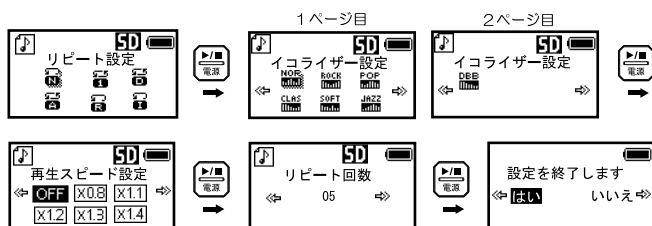
録音したラジオを再生中にメニューボタンを短押しすると再生モードの設定画面が表示されます。

※音楽の再生中も同様の画面が表示されます。

※再生メニューが表示されている場合、現在再生している曲は、その曲の最後で再生が停止します。再生メニューを閉じると再生を再開します。

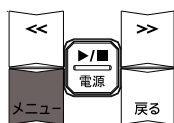
操作の流れ

下図のようにメニューが表示されている状態で“”ボタンを押す度に設定した内容が保存され項目（画面）が切り替わります。設定の途中でも“メニュー”ボタンを押すと設定した内容が保存され元の再生中画面に戻ります。また、“設定を終了します”の画面で“はい”を選択すると設定したすべての項目の内容が保存され、元の再生中画面に戻ります。



● リピート再生

1 ラジオ録音ファイルの再生中に“メニュー”ボタンを短押しすると再生中メニューが表示されます。最初にリピート設定が表示されます。



ノーマル再生



全曲リピート



1曲リピート



ランダム再生

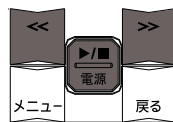


フォルダリピート

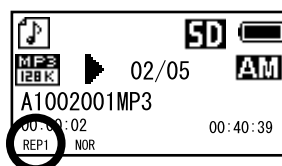
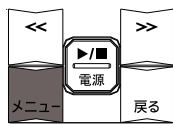


頭出し再生

- 2 “<<・>>” ボタンで選択し、“” ボタンで決定してください。

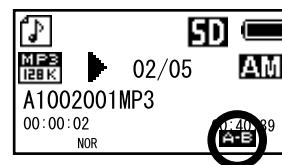
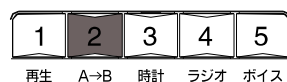


- 3 再度、“メニュー” ボタンを押して再生モード画面に戻ります。

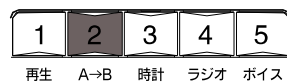


● A-Bリピート再生

- 1 ラジオ録音ファイルの再生中にリピートしたいところで“ A-B” ボタンを短押しすると 画面に“A-B”が表示され、“B”が点滅します。

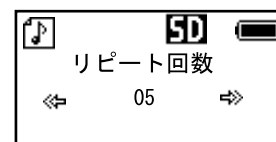
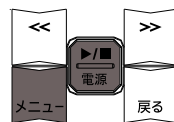


- 2 リピートの終了したいところでもう一度“ A-B” を押すと“B”が点灯し、設定したA-B間を繰り返しリピートします。



● A-Bリピート回数設定

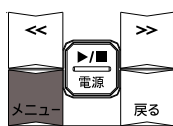
- 1 ラジオ録音ファイルの再生中に“メニュー” ボタンを短押しするとリピート設定画面に切り替わります。その後に“” ボタンを3回押すとリピート回数設定画面になります。



- 2 数字ボタンでリピートしたい回数を入力して “” ボタンで決定してください。

※A-Bリピートの繰り返す回数を設定します。
1～99まで設定可能です。

- 3 再度、“メニュー” ボタンを押して再生モード画面に戻ります。



● イコライザー

- 1 ラジオ録音 ファイルの再生中に“メニュー” ボタンを短押しするとリピート設定画面に切り替わります。その後に “” ボタンを押すとイコライザー設定画面になります。

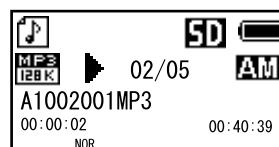
“<<・>>” ボタンで選択し、“” ボタンで決定してください。
※“JAZZ” を選択している状態で “>>” ボタンを押すと下図の2ページ目を表示します。再度 “>>” ボタンを押すと1ページ目に戻ります。



イコライザーを設定します。

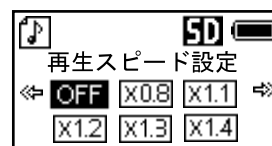
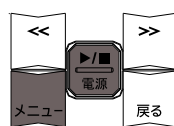
NOR：ノーマル ROCK：ロック
POP：ポップ CLAS：クラシック
SOFT：ソフト JAZZ：ジャズ
DBB：重低音

- 2 再度、“メニュー” ボタンを押して再生モード画面に戻ります。



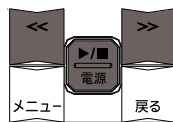
● 再生スピード設定

- 1 ラジオ録音ファイルの再生中に“メニュー” ボタンを短押しするとリピート設定画面に切り替わります。その後に“ ” ボタンを2回 押すと再生スピード設定画面になります。

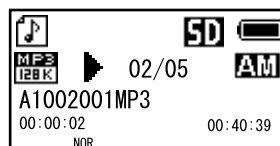
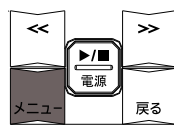


OFF：通常再生
 ×0.8：通常の約0.8倍のスピードで再生
 ×1.1：通常の約1.1倍のスピードで再生
 ×1.2：通常の約1.2倍のスピードで再生
 ×1.3：通常の約1.3倍のスピードで再生
 ×1.4：通常の約1.4倍のスピードで再生

- 2 “<<・>>” ボタンで選択し、“ ” ボタンで決定してください。



- ③ 再度、“メニュー”ボタンを押して再生モード画面に戻ります。

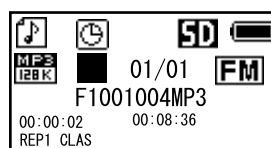
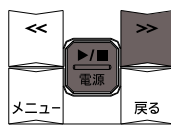


＜ファイルの削除＞

ボイスモードでも削除することができます。(音楽ファイルはボイスモードでは削除できません。)P85参照

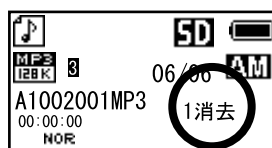
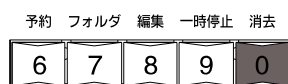
- ファイルを1つ削除

- ① メインメニューが表示されている画面(P24参照)で“音楽再生モード”を選択して決定ボタン()を短押しします。音楽再生モードに切り替わります。



※他のモードが表示されている場合は、“**1**再生”ボタンを長押ししてください。

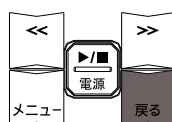
- ② 削除したいファイルを“<<・>>”ボタンまたは“数字”ボタンで選択し、“**0**消去”ボタンを長押しすると下図の画面に切り替わります。



- ③ 画面に“**1**消去”と点滅し、再度“**0**消去”ボタンを短押しすると削除されます。

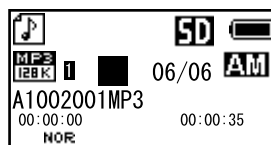


- 4 削除をキャンセルする場合は、“戻る”又は“再生/停止”ボタンを押してください。

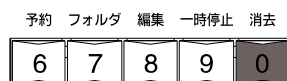


● フォルダ内の全てのファイルを削除

- 1 “1 再生” ボタンを長押しすると音楽再生モードになります。



- 2 削除したいファイルを“<<・>>”ボタンまたは“数字”ボタンで選択し、“0 消去”ボタンを長押しすると下図の画面に切り替わります。



- 3 “>>” ボタンを押すと画面に“全消去”が表示されます。



- 4 再度“0 消去”ボタンを短押しするとフォルダ内のファイルがすべて削除されます。
※削除されたファイルは元に戻すことはできませんので削除する前に十分に確認してから削除するようにしてください。

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

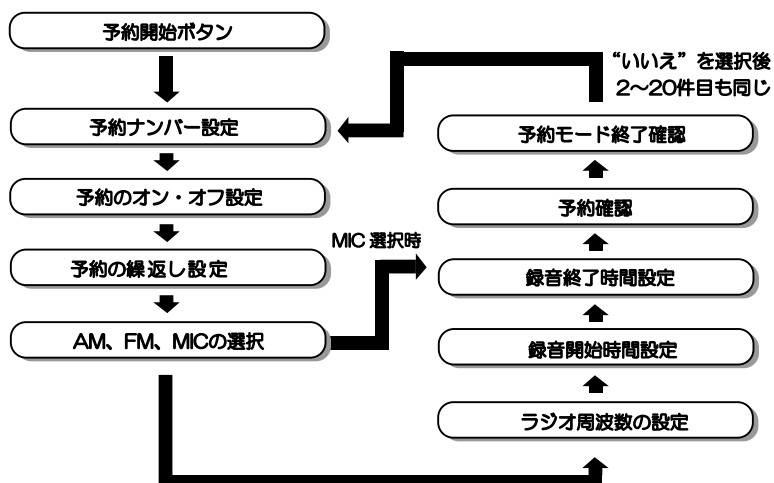
パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

6. ラジオの予約録音

- 操作の流れ・・・・・・・・P63
- 予約設定時の注意事項・・・・・・・・P64
- ラジオの予約録音を開始する・・・・・・・・P65

■ 操作の流れ



<ご注意>

- ラジオの予約録音を始める前に、必ず時計の設定を確認してください。時刻がきちんと合っていないとラジオの番組が正しく録音できませんので注意してください。
- 本製品は録音中に電池がなくなったり、電池を抜いたりすると現在、録音中のデータは保存されず消えてしまいます。予約録音を設定する時は、新しい電池に変更するか、又はACアダプターをご使用いただくことをおすすめいたします。
- ボイス (MIC) の予約録音は 5 件までとなります。(予約番号“1”～“5”に設定します)
- メインメニューが表示されている状態では予約録音が始まりませんのでご注意ください。

■ 予約設定時の注意事項

何度もうまくいかない場合は要チェック!!

チェック 1

現在時刻は合っていますか？
[3]時計ボタンを **長押し** すると、現在時刻を表示します。
P28、30 の日付、時刻の設定をよく読んで設定してください。

チェック 2

AM、FM、周波数は合っていますか？

チェック 3

メモリがいっぱいになっていませんか？

チェック 4

ラジオはきちんと受信できていますか？

チェック 5

電池の残量が少なくなっていないですか？

チェック 6

日をまたぐ予約は2つに区切ります。
例えば、12/24 20:00~12/25 8:00の場合
①12/24 20:00~23:59 ②12/25 0:00~8:00
というように予約録音します。

チェック 7

予約の際は録音音質（音質8kbps、32kbps、96kbps、128kbps）の設定は出来ません。事前に設定します。
※96kbps、又は128kbpsで録音することをおすすめします。

チェック 8

大事な録音は開始時刻を少し早めに予約することをおすすめします。
本機の性能上、録音始めの数秒間録音されない場合があります。

チェック 9

連続した時刻の予約はできません。
予約①：9:00~10:00 予約②：10:00~11:00
予約②は10:01から設定可能となります。

チェック 10

メインメニューが表示されていませんか？
メインメニューが表示されていると予約録音が始まりません。

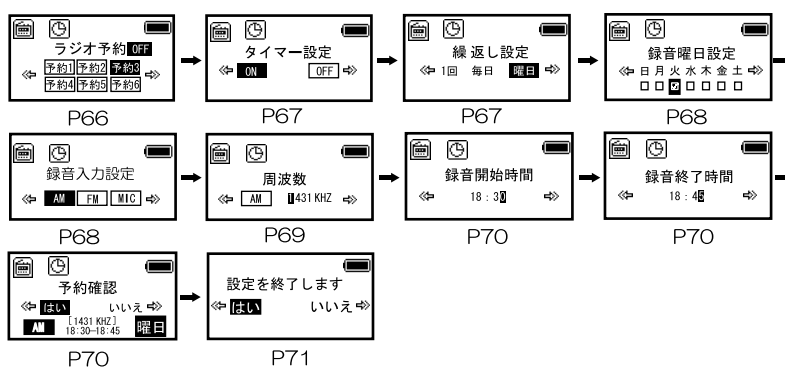
■ ラジオの予約録音を開始する

本製品には、録音開始時刻、録音終了時刻などの条件を指定してラジオやボイスの予約録音することができます。

※ここでは例としてAM1431KHZの放送局を予約設定します。

＜予約モード画面の流れ＞

下記のように“”ボタンを押す度に画面が切り替わります。



＜予約録音したいラジオ放送局を事前に表示させる＞

P48～を参考にしてあらかじめ予約したい放送局を画面に表示します。



※ここで表示させた放送局が予約の周波数に自動的に設定されます。

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

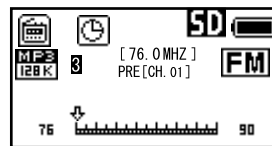
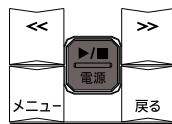
パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

＜予約モードへの切り替え＞

- 1** メインメニューが表示されている画面 (P24 参照) でラジオモードを選択して決定ボタン(電源)を短押しします。ラジオモード画面に切り替わります。

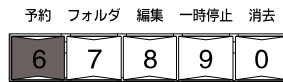
※他のモードが表示されている場合は“**4** ラジオ”モードボタンを長押ししてください。



- 2** AM に切り替える場合は、“**4** ラジオ”モードボタンを長押ししてください。



- 3** “**6** 予約” ボタンを長押しすると画面が切り替わり、予約設定を開始します。



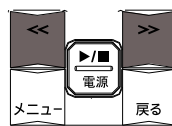
予約設定の一例

予約番号：3
繰り返し設定：火曜日を毎週繰返し
ラジオ放送局：AM1431KHZ
録音開始時刻：18：30
録音終了時刻：18：45

＜予約番号の設定＞

例として予約番号“3”を設定します。

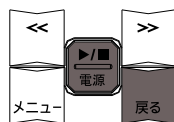
- 1** 予約モードに切り替わると下図のように予約番号設定画面が表示されます。“<<.>>”ボタンで“**予約3**”を選択します。



※ボイスレコーダーの予約は“予約1”～“予約5”のみの設定となりますのでご注意ください。

※予約モードに切り替わった直後は予約の空き番号へ自動的にカーソルが移動します。

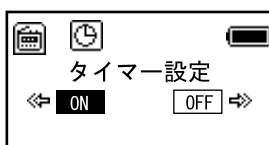
- 2 “” ボタンで決定すると次の項目に進みます。前の項目に戻りたい時は“戻る” ボタンを押します。



※ボイス (MIC) の予約録音は予約番号“1”～“5”に設定してください。予約番号“6”～“20”には設定できませんのでご注意ください。

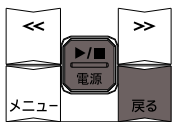
<タイマー設定>

- 1 タイマー 設定画面が表示されている状態で“<<・>>” ボタンで“ON”に設定します。



※OFFにした場合、時刻等を設定しても予約した内容は実施されませんので、ご注意ください。

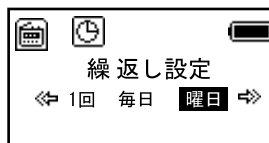
- 2 “” ボタンで決定すると次の項目に進みます。前の項目に戻りたい時は“戻る” ボタンを押します。



<繰返し予約の設定>

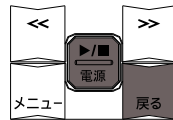
例として“曜日”を選択する場合

- 1 繰返し設定画面が表示されている状態で“<<・>>” ボタンで“曜日”を選択します。



1回 : 1回のみ予約録音を実施します。
毎日 : 予約した内容を毎日実施します。
曜日 : 指定した曜日のみ繰返し予約を実行します。

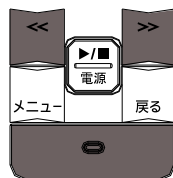
- 2 “” ボタンで決定すると次の項目に進みます。前の項目に戻りたい時は“戻る” ボタンを押します。



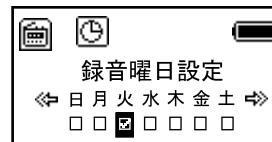
＜繰り返ししたい曜日の設定＞

前項の繰り返し予約の設定で“曜日”を選択した場合

- 1 例として“火曜日”を設定する場合、設定画面が表示されている状態で“<<.>>” ボタンで“火曜日”を選択し、“録音/停止” ボタンを押して“✓”を入れます。



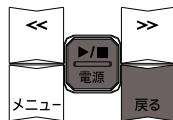
録音/停止



複数の曜日を選択したい場合は設定したい曜日にすべて“✓”を入れます。

※以前の予約の設定で“繰り返し設定”を“毎日”に設定していて、今回、“曜日”に変更した場合、すべての曜日にチェックが入りますのでご注意ください。

- 2 “” ボタンで決定すると次の項目に進みます。前の項目に戻りたい時は“戻る” ボタンを押します。



＜録音入力設定＞

- 1 録音入力設定画面が表示されますので予め呼び出した放送局を変更しない場合はそのままの状態（例では“AM”）で次に進みます。変更する場合は“<<.>>” ボタンで“FM”又は“MIC”を選択します。



※“MIC”を選択した場合はボイスレコーダーモードで予約録音を設定します。（音声録音）

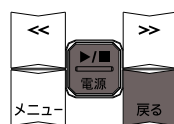
AM：AMラジオ FM：FMラジオ MIC：ボイスレコーダー

※ボイスレコーダーを選択した場合、この後の周波数設定は必要がありません。

※マイク端子にラインケーブルを接続していた場合は端子に接続した音源を録音します。マイクからは録音されませんので、ご注意ください。（ボイスレコーダーモードの録音入力設定を事前に“LINE”に設定しておいてください。）

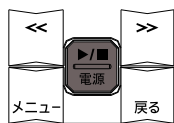
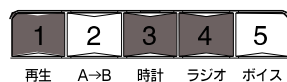
※P76 録音入力設定を参照してください。

- 2 “” ボタンで決定すると次の項目に進みます。前の項目に戻りたい時は“戻る” ボタンを押します。



＜放送局（周波数）の設定＞

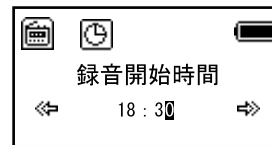
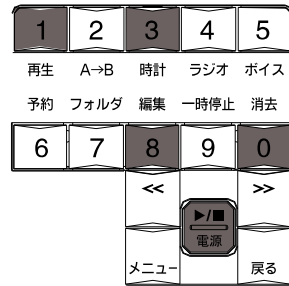
下図のように周波数設定画面が表示されますので予め呼び出した放送局を変更しない場合はそのままの状態(例では1431KHZ)で“” ボタンを押します。変更する場合は、数字ボタンで直接周波数を入力し、“” ボタンを押します。



＜予約の開始時間の設定＞

例として“18:30”を設定する場合

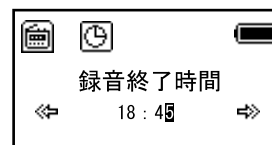
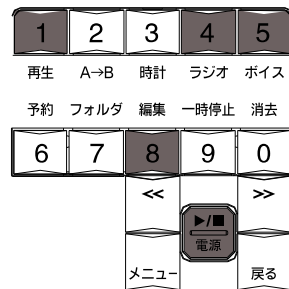
録音開始時間画面が表示されている状態で 数字ボタン“1” “8” “3” “0” と入力し、“” ボタンを押します。



＜予約の終了時間の設定＞

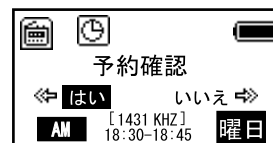
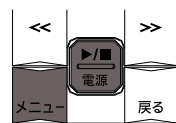
例として“18:45”を設定する場合

録音終了時間 画面が表示されている状態で 数字ボタン “1” “8” “4” “5” と入力し、“” ボタンを押します。



＜予約の最終確認＞

特に変更がない場合は“はい”を選択し、“” ボタンを押します。これで予約の設定は完了です。“いいえ”を選択した場合、予約はキャンセルされます。

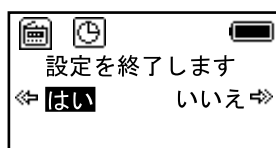


※予約設定の途中で“メニュー”ボタンを押すと予約はセットされず元のラジオモード画面に戻ります。

※予約の最終確認中に内容を変更したい場合は“戻る”ボタンを押して変更したい項目まで戻ってください。

<予約モード終了確認>

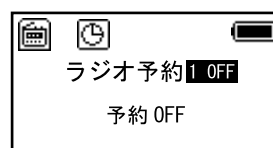
次に下図のように画面が表示されますので続けて予約したい場合は“いいえ”を選択し“”ボタンを押してください。(P66“予約番号の設定”画面に戻ります) 予約モードを終了する場合は“はい”を選択して“”ボタンを押してください。元のラジオモード画面に戻ります。



<予約の詳細（状態）を表示する>

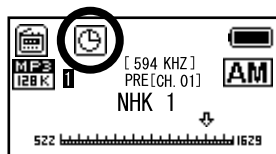
P66“予約番号の設定”画面で“<<・>>”ボタンを押して予約番号を選択します。“録音 / 停止”ボタンを短押しすると選択した予約番号の詳細（状態）を約3秒間下図のように表示します。

※予約がオフの場合、画面に下図のように“予約 OFF”と表示されます。



<予約アイコン表示>

予約が完了するとラジオモード画面で予約アイコンが点灯します。



はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

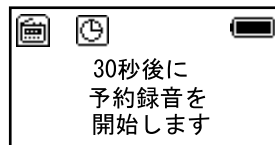
録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

<ラジオ聴いている時の予約録音開始について>

ラジオを聴いている時に予約録音が始まる場合、下図の画面が表示され録音待機状態となります。



※予約録音中に“録音/停止”ボタンを押すと録音は停止され、保存されます。

<電源オフ時の予約録音開始について>

本機は電源オフの状態でも予約が設定されている場合、自動的に電源がオンになり予約録音が始まります。

電源をオフにした時、切れる直前の画面で下図のように一番早い予約時間が画面に表示されます。



※電源オフ時の注意事項

本機の電源オフ時は電池残量に注意してください。電源をオフにしても電池は消耗します。電池の残量が少ない場合、予約が始まらない場合がありますのでご注意ください。予約録音時はACアダプターのご使用をおすすめいたします。

<予約録音の終了時について>

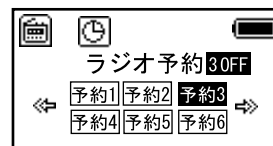
本機は予約録音が終了すると自動的に電源がオフとなります。

<予約をオフにする>

セットした予約をオフにする場合はP67“タイマー設定”で“OFF”に設定後、P70“予約確認”の画面まで移動して“はい”を選択するか、またはP66“予約番号の設定”画面で予約をオフにしたい番号へ“<<”ボタンでカーソルを移動して“[0]消去”ボタンを長押ししてください。下図のように“ON”から“OFF”に切り替わります。



予約がONの状態



予約がOFFの状態

※予約の“オフ”設定は予約番号一つづとなります。

7. ボイスレコーダー（音声を録音・再生する）

- 本機をボイスレコーダーとして使う・・・P74
- フォルダの切り替え・・・P74
- 録音する・・・P74
 - 録音する・・・P74
 - 一時停止する・・・P75
 - 停止して保存する・・・P75
 - 録音の各種設定・・・P76
 - いろいろな録音・・・P78
- 再生する・・・P79
 - 再生するファイルの選択・・・P79
 - 再生・停止する・・・P79
 - 一時停止する・・・P80
 - 早戻し/早送り・・・P80
 - 再生中ファイルの情報表示・・・P80
 - 再生の各種設定・・・P81
 - リピート再生・・・P81
 - A-Bリピート再生・・・P82
 - A-Bリピート回数設定・・・P83
 - イコライザー・・・P83
 - 再生スピード設定・・・P84
 - ファイルの削除・・・P85
 - ファイルを1つ削除・・・P85
 - すべてのファイルを削除
・・・P86

はじめに

基本的な
使い方可

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
（音声を録音・再生する）

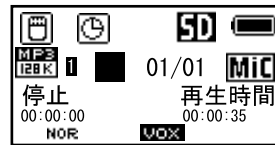
録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

■ 本機をボイスレコーダーとして使う

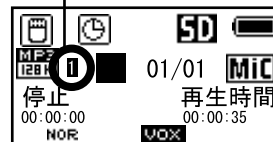
簡単に本機をボイスレコーダーとして使用することができます。P24を参照してメインメニューからボイスレコーダーモードに切り替えます。
※他のモードが表示されている場合は“[5] ボイスボタン”を長押ししてください。



■ フォルダの切り替え

ボイスモードが表示されている状態で“[7]フォルダ”ボタンを長押しするとフォルダの切り替えができます。

1、2、3、4

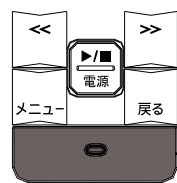


※フォルダは4つあります。1～4はすべて音声録音が可能です。3、4はラジオ録音ファイルも保存されます。

■ 録音する

<録音する>

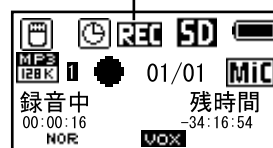
下図のようにボイスモード画面が表示されている状態で“録音/停止”ボタンを短押しすると、録音が始まります。



録音/停止

録音中はLED赤ランプが点灯します

REC が点灯します。



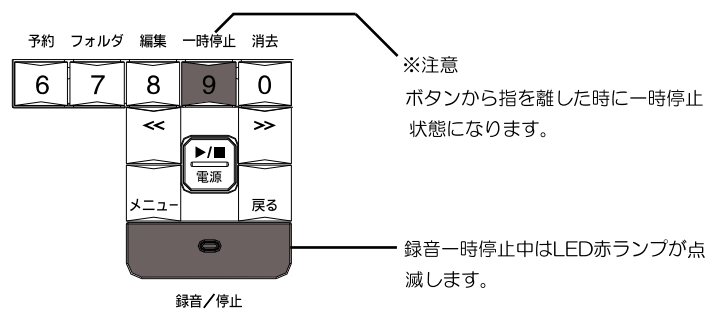
※録音中に電池がなくなったり、電池を抜いたりすると、現在録音中のデータは保存されずに消えてしまいます。電池残量が少なくなった時は、早めに現在の録音を保存し、新しい電池に取り替えるようにしてください。

※本機にマイクロSD、マイクロSDHCカードが挿入されている場合、録音中に内蔵メモリーの空き容量がなくなると録音を停止して保存し、自動的に録音先メモリーをマイクロSD、マイクロSDHCカードに切り替えて録音を再開します。

また、最初にマイクロSD、マイクロSDHCに録音していて空き容量がなくなった場合でも、同様に内蔵メモリーへ自動的に切り替えて録音します。（保存先メモリーは切り替えたままになりますのでご注意ください。）

<一時停止する>

録音中に **[9]** 一時停止ボタンを短押しすると、録音を一時停止します。再度、**[9]** 一時停止ボタンを短押しすると、録音を再開します。



<停止して保存する>

録音中に録音/停止ボタンをもう一度短押しすると、録音を停止しデータを保存します。



※録音音質設定 (P77 参照) が 8kbps の場合、録音開始直後約 5 秒間は録音 / 停止ボタンを押しも保存ができませんのでご注意ください。

はじめに

基本的な
使い方ラジオを
聴くラジオの
予約録音ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)録音した内容
編集するパソコンで聞いたり、
保存したりするには

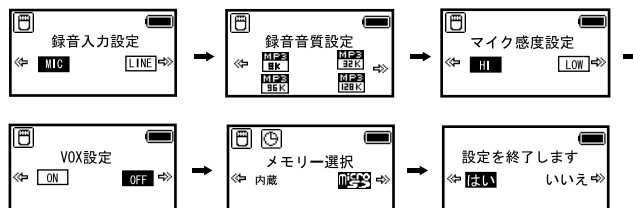
音楽を聴く

＜録音の各種設定＞

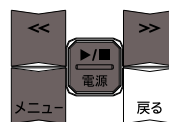
ボイスレコーダーモードが表示されている状態で“メニュー”ボタンを長押しすると録音入力設定画面に切り替わります。“<<・>>”ボタンで選択し、“”ボタンで決定すると次の設定項目に進みます。再度“メニュー”ボタンを短押しすると元の画面に戻ります。

操作の流れ

下図のようにメニューが表示されている状態で“”ボタンを押す度に設定内容が保存され項目（画面）が切り替わります。設定の途中でも“メニュー”ボタンを押すと前項までの設定した内容が保存され、元のボイスレコーダーモード画面に戻ります。また、“設定を終了します”の画面で“はい”を選択すると設定したすべての項目の内容が保存され、元のボイスレコーダーモード画面に戻ります。



● 録音入力設定

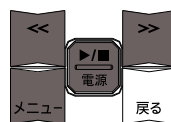


※MIC：内蔵マイクからの音声を録音します。

（マイク端子にケーブルを接続していた場合は端子に接続した音源を録音します。内蔵マイクからは録音されませんので、ご注意ください。）

LINE：外部マイク端子に接続した音源を録音します。

● 録音音質設定



※ 8K：長時間録音におすすめですが、低音質です。

32K：こちらも長時間録音におすすめですが、8Kよりも高音質です。音声録音におすすめです。

96K：標準録音です。ラジオの録音にはおすすめです。

128K：CDに近い音質で録音することが可能です。ラジオやライン録音には最適な設定です。

録音音質画面から“<<・>>”ボタンで選択し、“”で決定すると次の設定項目に進みます。

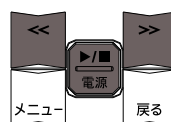
● マイク感度設定

本製品には内蔵マイクの感度をHIとLOWに切り替えることができます。小さな音や遠くの音を録音したい場合は、マイクの感度を変更してください。

HI 感度：会議や講義内容の録音 LOW 感度：通常録音用

マイク感度は、次の手順で切り替えます。

マイク感度設定画面から“<<・>>”ボタンで選択し、“”で決定すると次の設定項目に進みます。



● VOX設定

本製品にはVOX機能が搭載されており、一定音量以上の音を感知して自動的に録音を開始/一時停止することができます。

会議中の発言のみ録音したいときなどに便利です。

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスメモ
(音声録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

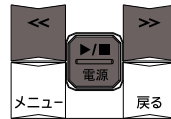
※一番最初の録音開始時及び録音停止(保存)時は“録音/停止”ボタンを押す必要がありますのでご注意ください。

※録音 / 停止ボタンを押した直後が一時停止状態の場合、録音 / 停止ボタンを押しても保存されません。(録音データがないため)

※録音音質設定 (P77 参照) が 8kbps の場合、録音開始直後約 5 秒間は録音 / 停止ボタンを押しても保存できませんのでご注意ください。

VOX機能は、次の手順で設定します。

VOX設定画面から“<< >>”ボタンで選択し、“”で決定すると次の設定項目に進みます。

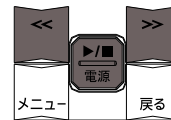
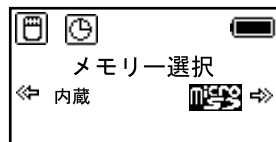


● メモリー選択

録音先のメモリーを選択します。

メモリーの選択は、次の手順で設定します。

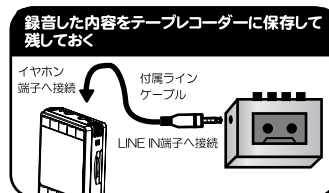
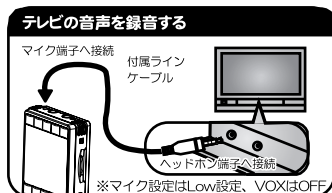
メモリーの選択画面から“<< >>”ボタンで選択し、“”で決定してください。



<いろいろな録音>

付属のラインケーブルや別売のマイク（市販品）を使って、いろいろな録音ができます。





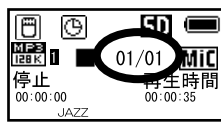
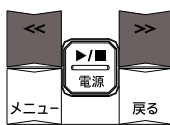
■ 再生する

<再生するファイルの選択>

- 1 ボイスモードが表示されている状態で “ [7] フォルダ ” ボタンを長押ししてフォルダを選択します。“ [7] フォルダ ” ボタンを押す度に 1 → 2 → 3 → 4 → 1 と切り替わります。



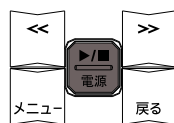
- 2 “ << . >> ” ボタンで再生したいファイルを選択します。



※数字ボタンの短押しで直接ファイルを選択することも可能です。例ファイル番号7の場合、“0”、“7” と入力します。

<再生・停止する>

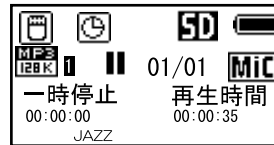
- 1 ファイル選択後、“ [電源] ” ボタンを短押しすると、再生を開始します。



- 2 再生中に “ [電源] ” ボタンを短押しすると再生を停止します。再度、“ [電源] ” ボタンを短押しすると、先程、停止した途中から再生を開始します。

＜一時停止する＞

再生中に一時停止ボタンを短押しすると、再生を一時停止します。再度、“” ボタンを短押しすると、再生が始まります。

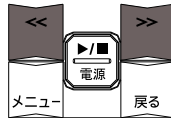


※停止と一時停止の違いについて

停止と一時停止の状態は同様となりますが、一時停止中は自動電源オフ機能が動かず電源が入ったままとなります。

＜早戻し/早送り＞

音声 ファイルの再生中に操作ボタンの“<<” 押すと押している間のみ早戻しします。音声 ファイルの再生中に操作ボタンの“>>” 押すと押している間のみ早送りします。



＜再生中ファイルの情報表示＞

音声ファイルの再生中、“録音/停止” ボタンを短押しする度に画面に下図のように記録日、ファイル名が次々に表示されます。



※上記の表示の見方

10Y01M01D
2010年 1月 1日

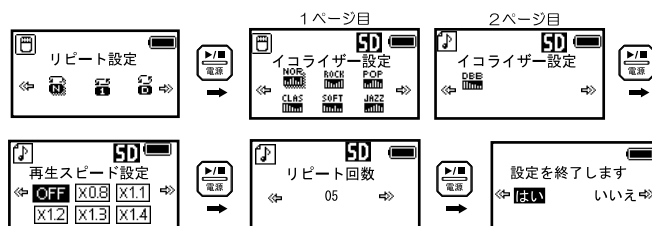
＜再生の各種設定＞

録音したボイスを再生中にメニューボタンを短押しするとボイス再生モードの設定画面が表示されます。

※再生メニューが表示されている場合、現在再生しているファイルはそのファイルの最後で再生を停止します。再生メニューを閉じると再生を再開します。

操作の流れ

下図のようにメニューが表示されている状態で“”ボタンを押す度に設定内容が保存され項目（画面）が切り替わります。設定の途中でも“メニュー”ボタンを押すと前項までの設定した内容が保存され、元のボイスレコーダーモード画面に戻ります。また、“設定を終了します”の画面で“はい”を選択すると設定したすべての項目の内容が保存され、元のボイスレコーダーモード画面に戻ります。



● リピート再生

- 1 音声ファイルの再生中に“メニュー”ボタンを長押しすると再生中メニューが表示されます。最初にリピート設定が表示されます。





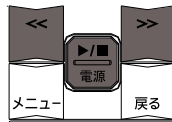
：1ファイルのみ再生

：1ファイルのみリピート再生

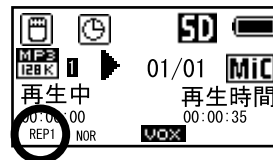
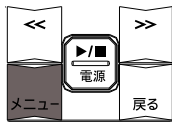
：フォルダ内のすべてのファイルをリピート再生

※フォルダーリピート、全曲リピート、ランダム再生はボイスレコーダーの再生時は選択出来ません。再生モード時のみ選択可能です。

2 “<<・>>” ボタンで選択し、“” ボタンで決定してください。

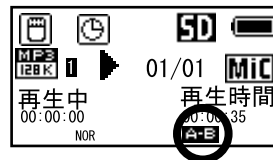
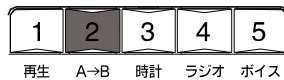


3 再度、“メニュー” ボタンを押して再生モード画面に戻ります。



● A-Bリピート再生

1 音声ファイルの再生中にリピートしたいところで“A-B” ボタンを短押しすると画面に“A-B”が表示され、“B”が点滅します。



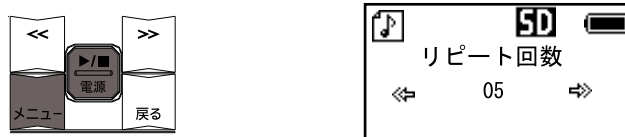
2 リピートを終了したいところでもう一度“A-B”を押すと“B”の点滅が中止し、設定したA-B間を繰り返しリピートします。
A-Bリピートを解除する際は再度“A-B”ボタンを押すか、“”ボタン又は“メニュー” ボタンを押してください。



※次項で設定する回数分だけ繰り返します。

● A-Bリピート回数設定

- 1 音声ファイルの再生中に“メニュー”ボタンを短押しするとリピート設定画面に切り替わります。その後“電源”ボタンを3回押しするとリピート回数設定画面になります。



- 2 数字ボタンでリピートしたい回数を入力して“電源”ボタンで決定してください。

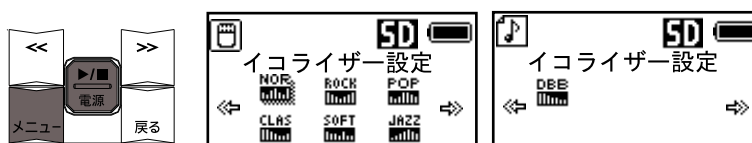
※A-Bリピートの繰り返す回数を設定します。1～99まで設定可能です。

- 3 再度、“メニュー”ボタンを押してボイスレコーダーモード画面に戻ります。



● イコライザー

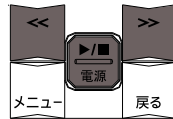
- 1 音声ファイルの再生中に“メニュー”ボタンを長押しするとリピート設定画面に切り替わります。その後“電源”ボタンを押すとイコライザー設定画面になります。



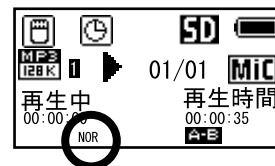
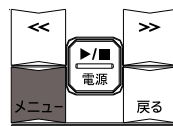
イコライザーを設定します。

NOR：ノーマル ROCK：ロック
POP：ポップ CLAS：クラシック
SOFT：ソフト JAZZ：ジャズ
DBB：重低音

- 2 “<<・>>” ボタンで選択し、“” ボタンで決定してください。

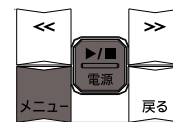


- 3 再度、“メニュー” ボタンを押して再生モード画面に戻ります。



● 再生スピード設定

- 1 音声ファイルの再生中に“メニュー” ボタンを短押しするとリピート設定画面に切り替わります。その後に“” ボタンを2回押すと再生スピード設定画面になります。



OFF：通常再生

×0.8：通常の約0.8倍のスピードで再生

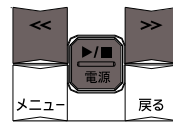
×1.1：通常の約1.1倍のスピードで再生

×1.2：通常の約1.2倍のスピードで再生

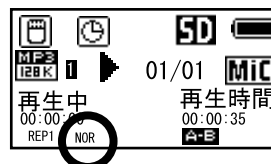
×1.3：通常の約1.3倍のスピードで再生

×1.4：通常の約1.4倍のスピードで再生

- 2 “<<・>>” ボタンで選択し、“” ボタンで決定してください。



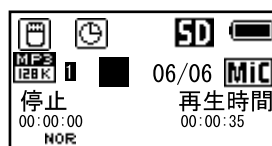
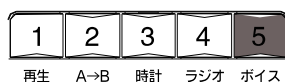
- ③ 再度、“メニュー”ボタンを押して再生モード画面に戻ります。



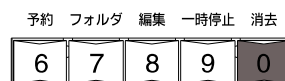
<ファイルの削除>

- ファイルを1つ削除

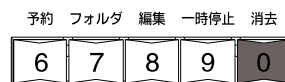
- ① P 74 “本機をボイスレコーダーとして使う” を参照してボイスレコーダーモードに切り替えます。



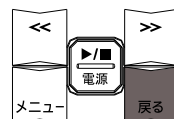
- ② 削除したいファイルを選択し、“0 消去” ボタンを長押しすると下図の画面に切り替わります。



- ③ 画面に“1 消去”と点滅し、再度“0 消去” ボタンを短押しすると削除されます。

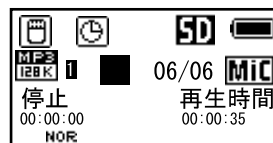
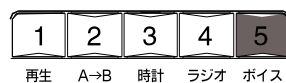


- ④ 削除をキャンセルする場合は、“戻る”又は“再生/停止”ボタンを押してください。

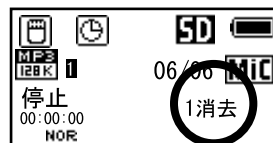


● すべてのファイルを削除

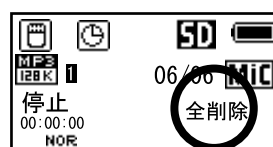
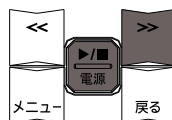
- 1 P72 “本機をボイスレコーダーとして使う” を参照してボイスレコーダーモードに切り替えます。



- 2 削除したいファイルを選択し、“0 消去” ボタンを長押しすると下図の画面に切り替わります。



- 3 “>>” ボタンを押すと画面に“全削除”が表示されます。



- 4 再度、“0 消去” ボタンを短押しするとフォルダ内のファイルがすべて削除されます。



8. 録音した内容を編集する

- 編集可能なファイルについて・・・P88
- 録音したファイルを分割する・・・P88
- 録音したファイルの一部を消去する・・・P90

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

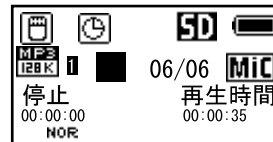
■ 編集可能なファイルについて

本製品には録音したファイルの編集機能を搭載しています。すべての音声、ラジオ録音ファイルを分割、一部消去できます。

■ 録音したファイルを分割する

＜ボイス録音ファイルを分割する＞

- 1 P74 “本機をボイスレコーダーとして使う”を参照してボイスレコーダーモードに切り替えます。



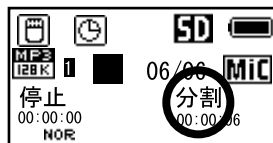
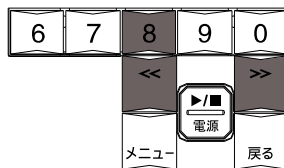
- 2 “**[7]**フォルダ”ボタンを長押しする度に **1**→**2**→**3**→**4**→**1**・・・と切り替わりますので分割したいファイルが保存されているフォルダを選択してください。

予約 フォルダ 編集 一時停止 消去

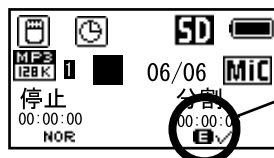
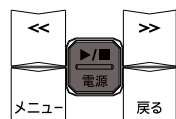


- 3 “<<・>>”ボタンで分割したいファイルを選択し、“**[8]**編集”ボタンを長押しすると“分割”が点滅します。

予約 フォルダ 編集 一時停止 消去

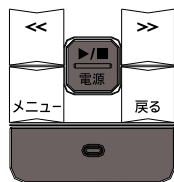


- 4 “” ボタンを押して決定してください。

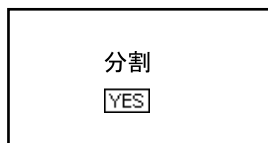


このアイコンが表示されていれば分割可能です。

- 5 再度、“” ボタンを 押して音を聞きながら、分割したいポイントで“録音/停止” ボタン押すと下図の画面になります。

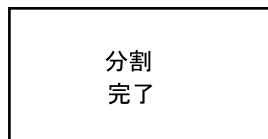
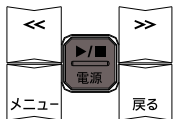


録音/停止



※分割をキャンセルする場合は“<<・>>” ボタンを押して“”を選択し、“” ボタンを押してください。

- 6 “” ボタンを押して、しばらく経って“完了”が表示されると分割が完了です。
※分割後の後部分のファイルは一番最後のファイル番号に保存されます。



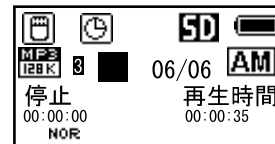
- 7 編集モードを中止して元のボイスレコーダーモードに戻る場合は再度、“ 編集” ボタンを長押ししてください。また、次の部分消去を実施する場合も、一度ボイスレコーダーモードに戻ってから再度、“ 編集” ボタンを長押ししてください。

＜ラジオ録音ファイルを分割する＞

- 1 “**[5]**ボイス” ボタンを長押ししてボイスレコーダーモードに切り替えます。



- 2 “**[7]**フォルダ” ボタンを長押しする度にフォルダが **1**→**2**→**3**→**4**→**1**・・・と切り替わります。ラジオ録音ファイルはフォルダ **3** と **4** に保存されていますので分割したいファイルが保存されているフォルダを選択してください。

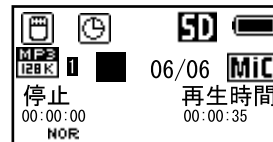


- 3 以降はボイス録音ファイルの分割と同様の操作となります。

■ 録音したファイルの一部分を消去する

＜ボイス録音ファイルを部分消去する＞

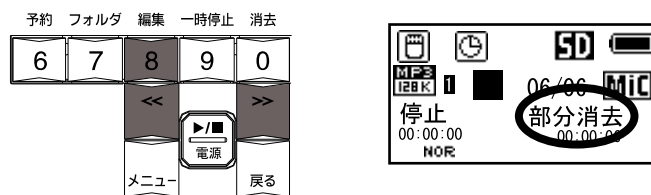
- 1 P74 “本機をボイスレコーダーとして使う” を参照してボイスレコーダーモードに切り替えます。



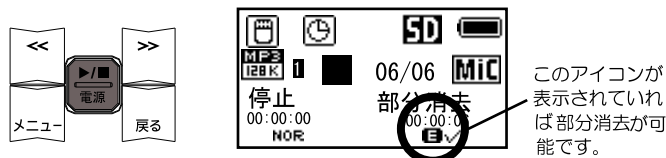
- 2 “**[7]**フォルダ” ボタンを長押しする度に **1**→**2**→**3**→**4**→**1**・・・と切り替わりますので部分消去したいファイルが保存されているフォルダを選択してください。



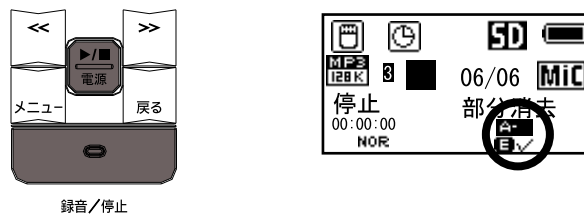
- 3 “<<・>>”ボタンで 部分消去したいファイルを選択し、“8 編集”ボタンを長押しすると“分割”が点滅します。“>>”ボタンを押して“部分消去”が点滅します



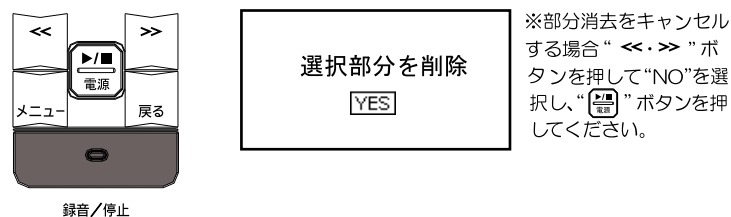
- 4 “ 電源”ボタンを押して決定してください。



- 5 再度、“ 電源”ボタンを 押して音を聞きながら、消去を開始したい地点で“録音/停止”ボタン押すと下図の画面になります。



- 6 消去の終了地点で“録音/停止”ボタンを押すと下図の画面になります。



■ 編集可能なファイルについて

本製品には録音したファイルの編集機能を搭載しています。すべての音声、ラジオ録音 ファイルを分割、一部消去できます。

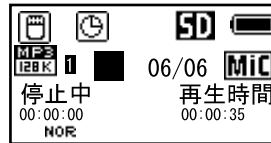
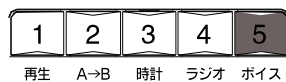
■ 編集する際の注意事項

編集機能を使用する際はACアダプターをご使用ください。長期間録音したファイルを編集する際に、非常に時間がかかる場合があります。編集集中に電源がオフになるとファイルが破損してしまう可能性がありますのでご注意ください。

■ 録音したファイルを分割する

＜ボイス録音ファイルを分割する＞

- 1 P74 “本機をボイスレコーダーとして使う”を参照してボイスレコーダーモードに切り替えます。



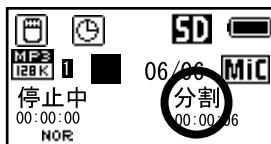
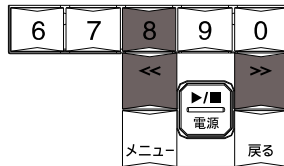
- 2 “**[7]**フォルダ”ボタンを長押しする度に**1**→**2**→**3**→**4**→**1**・・・と切り替わりますので分割したいファイルが保存されているフォルダを選択してください。

予約 フォルダ 編集 一時停止 消去



- 3 “<<・>>”ボタンで分割したいファイルを選択し、“**[8]**編集”ボタンを長押しすると“分割”が点滅します。

予約 フォルダ 編集 一時停止 消去



9. パソコンで聞いたり、保存したりするには

- パソコンとの接続、取り外し・・・P94
- 録音したラジオや音声をパソコンで聞いてみる・・・P96
- 録音したラジオや音声をパソコンに保存する・・・P98
- 本製品をパソコンでフォーマット（初期化）するには・・・P100

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
（音声を録音・再生する）

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

■ パソコンとの接続、取り外し

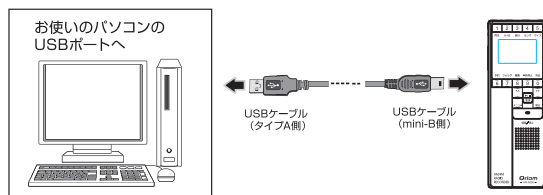
本機とパソコンを接続する

本機とパソコンを付属のUSBケーブルを使って接続します。

<動作環境>

Pentium 500MHz processor 以上

Windows XP/Vista /7 /Mac OS X (Version10.2.6以上)



パソコンと接続するとハードウェア認識のメッセージが表示され、USBドライバーがインストールされます。USBドライバーがインストールされると、エクスプローラーのマイコンピュータの中にリムーバブルディスク (■ :) が表示されます。



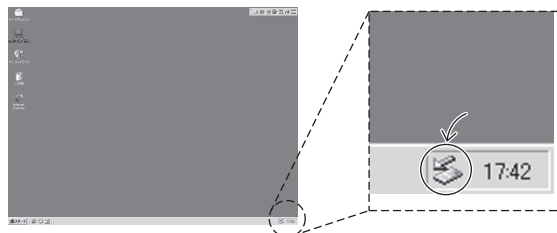
■はお客様のパソコンの環境によって異なります。

※説明はWindows XPの場合となります。

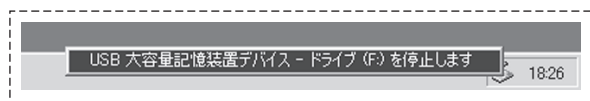
本機とパソコンの接続を解除する

本機をパソコンから安全に取り外すために以下の手順を必ず守ってください。

- 1 下記の画面の右下（タスクバーの通知領域）の「ハードウェア」の安全な取りはずしアイコンをクリックします。



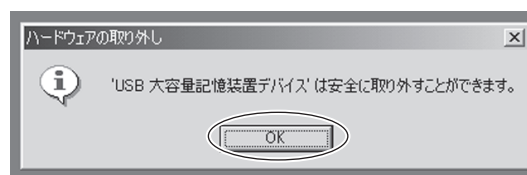
- 2 下図のように表示されますので表示部分をクリックします。



表示はお客様のパソコンの環境によって異なります。

※画面はWindows XPでの表示です。

- 3 下記の画面が表示されたらOKをクリックします。



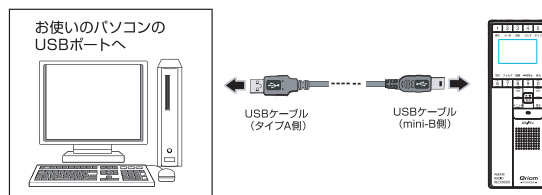
4 パソコンから本機を取りはずします。

⚠ ご使用上の注意

- 安全に本製品の取り外しを行うために、必ず手順を守ってください。間違った手順で取り外しを行った場合、データ損失や機器故障の原因になることもあります。
- 本製品を間違った手順で取り外したことによるパソコン本体などに関する機器のトラブルおよびデータの損失につきましては一切保証いたしませんのでご了承ください。
- 本機とパソコンが通信中の際は本機をパソコンから絶対に取り外さないで下さい。
- 前ページ 1 の表示がない場合は、パソコンとアクセスしていないことを確認して、本機を取り外してください。

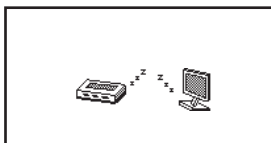
■ 録音したラジオや音声をパソコンで聞いてみる

- 1 本製品のUSB端子とパソコンのUSB端子を付属のUSBケーブルで接続します。

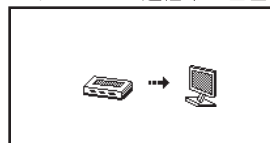


- 2 画面が切り替わります。

パソコンと接続中の画面

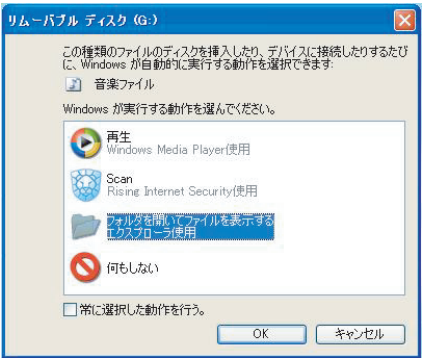


パソコンとの通信中の画面



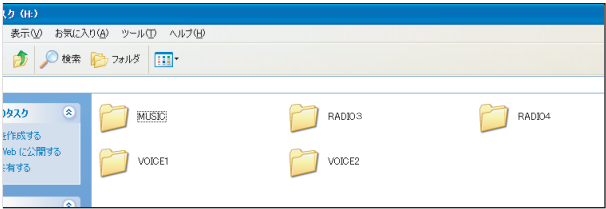
※この時は本機をパソコンから取り外すことができます。

③ デスクトップに以下のような画面が表示されます。

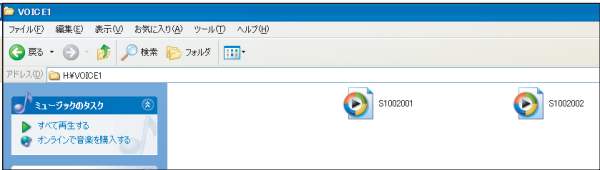


※表示はパソコンの使用環境によって異なります。
表示されない場合があります。

④ “OK” をクリックしてください。下図のような画面が表示されます。



⑤ 音声録音ファイルは“VOICE1”と“VOICE2”、ラジオ録音ファイルは“RADIO3”と“RADIO4”4つのフォルダがあるので、聞きたいファイルが保存してあるフォルダをクリックします。



6 再生したい録音ファイルをダブルクリックするとパソコンのソフトが立ち上がり、再生が開始されます。(パソコンの環境により動作が異なります)

＜参考＞録音ファイルのファイル名について

- ・音声録音ファイル

L

1

0

0

2

0

0

1

①

②

③

④

①録音音質

L：8kbps

S：32kbps

M：96kbps

H：128kbps

②記録年

③記録月

④通し番号
- ・ラジオ録音ファイル

F

1

0

0

2

0

0

1

①

②

③

④

①ラジオバンド

F：FM

A：AM

②記録年

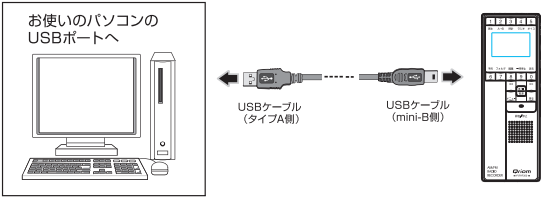
③記録月

④通し番号

■ 録音したラジオや音声をパソコンに保存する

本製品で音声を録音してメモリーが一杯になってしまった場合や、残しておきたいファイルなどがある場合、本製品のファイルをパソコンに保存することができます。

- 1 本製品のUSB端子とパソコンのUSB端子を付属のUSBケーブルで接続します。

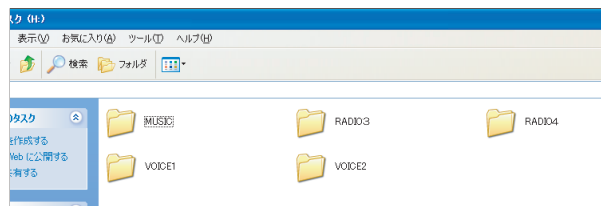


- 2 パソコンにリムーバブルディスクとして認識されたことを確認します。（確認するにはマイコンピュータを開いてフォルダを表示します）デスクトップに以下のような画面が表示されます。



※表示はパソコンの使用環境によって異なります。又、本機にマイクロSDカードが挿入されている場合、リムーバブルディスクは2つ表示されます。（リムーバブルディスクのアルファベットの若い順に内蔵メモリ、マイクロSDカードとなります。）

- 3 “OK” をクリックしてください。下図のような画面が表示されます。



- 4 音声録音ファイルは“VOICE1”、“VOICE2”、ラジオ録音ファイルは“RADIO3”、“RADIO4”の合計4つのフォルダがあるので、パソコンに保存したいフォルダ又はファイルを直接マウスの左クリックでドラッグ（左ボタンを押したままにすること）し、そのままデスクトップ上に任意の場所でドロップ（左ボタンを離すこと）してください。

- 5 コピーが開始されますので、終了するまではパソコンと本製品のUSBケーブルを絶対に抜かないようにご注意ください。誤って抜いてしまった場合、本機に保存されている元のデータが破損してしまうことがありますので、くれぐれもご注意ください。

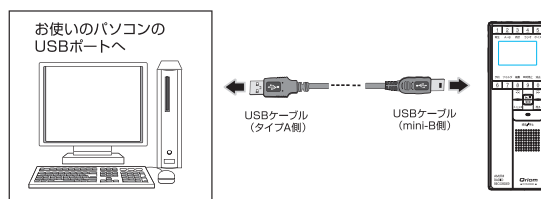
- 6 以上でデスクトップ上に選択したフォルダやファイルの内容が保存されました。

■ 本製品をパソコンでフォーマット (初期化)するには

お手持ちのパソコンを使用して本製品の内蔵メモリーをご購入前の状態に戻すことができます。

※本機のホールドスイッチをオフにしてください。

- 1 パソコンと本製品をUSBケーブルで接続します。



- 2 パソコンに接続が完了したら、コンピュータ(マイコンピュータ)の中にあるリムーバブルディスクを探します。

- 3 ここからはお客様の環境により異なりますので十分に注意して作業を行ってください。本製品の内蔵メモリーに該当するリムーバブルディスクを右クリックします。



- 4 メニューが表示されフォーマットを左クリックします。
- 5 フォーマットのウィンドウが開きますので開始をクリックします。しばらくするとフォーマットが完了します。



はじめに
基本的な 使い方
ラジオを 聴く
ラジオの 予約録音
ボイスレコーダー (音声を録音・再生する)
録音した内容 編集する
パソコンで聞きたいの、 保存したりするには
音楽を聴く

⚠️ ご注意

フォーマットを実行すると、メモリーに保存されていたファイル、データは全て消去されます。元に戻すことは **できません**ので 実行する際は十分に注意して行ってください。

また、実行する前にパソコンのハードディスクなどにバックアップすることをお勧めいたします。ホールドスイッチをオンの状態にして、パソコンに接続した場合、パソコンでのフォーマットはできませんので、ご注意ください。ホールドスイッチをオフにしてパソコンに接続してください。

10. 音楽を聴く

- パソコンからMP3音楽を取り込む・・・P104
(メディアプレーヤーの使い方)
 - Windows XPの場合・・・P104
 - Windows Vitaの場合・・・P109
 - Windows 7の場合・・・P113
- パソコンから取り込んだ音楽を聴く・・・P117
 - MUSICフォルダの選択・・・P117
 - 音楽を聴く・・・P118
- ファイルの削除・・・P119
 - ファイルを1つ削除・・・P119
 - フォルダ内のすべてのファイルを削除
・・・P120

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスメコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

■ パソコンからMP3音楽を取り込む

Windows®XPの場合

⚠ ご使用上の注意

本機はDRM（ダウンロードライセンス付）ファイル等には対応していませんので、インターネット上の有料音楽配信サイト等からデータを取り込むことはできません。お手持ちの音楽データを本機に取り込んで再生してください。

楽曲等の本機へのダウンロードはお客様個人で楽しむ以外著作権法上、権利者の許諾なく使用することは禁じられています。本機を使用中、万一何らかの不具合によって録音されなかった場合の内容の補償および付随的な損害に対して、当社は一切の責任を負いかねます。

MP3音楽を取り込む

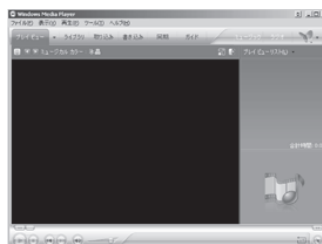
■ MP3音楽ファイルの本機への転送

例) Windows®Media Player 10series/音楽CDアルバム名：TESTを使用した場合の転送方法です。

△ 本例は参考です。詳しい方法はご使用されているパソコンの取扱説明書に従ってください。

- 1 付属のUSBケーブルを使って本機をパソコンのUSB端子に接続します。（「P94/パソコンとの接続、取り外し」を参照）
- 2 パソコンのWindows®Media Player 10series（以下、メディアプレーヤー）を立ち上げると、次の画面が表示されます。

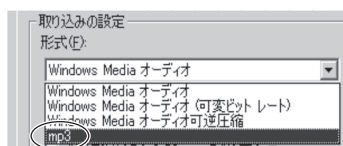
△ お客様のパソコンによってはメディアプレーヤーを立ち上げたときの画面が本説明と異なる場合があります。



3 メディアプレーヤーの“ツール”→“オプション”→“音楽の取り込み”を選択します。

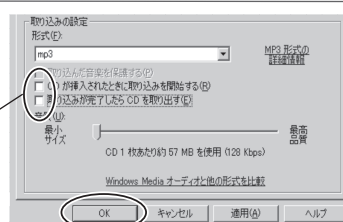


4 形式の項目で“mp3”を選択します。



5 チェックボックスのチェックを2つとも外し、“OK”をクリックします。

チェックボックスを外す



6 メディアプレーヤーの“取り込み”を選択します。



はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

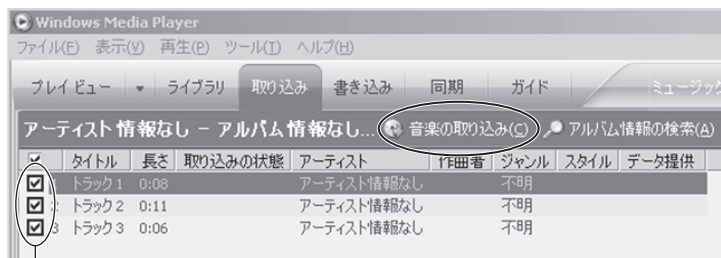
ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

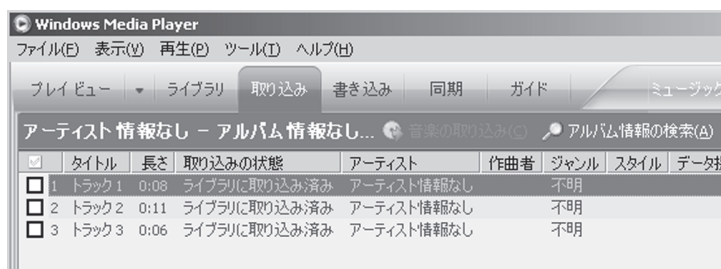
音楽を聴く

- 7** 音楽CDをパソコンのCD-ROMドライブへ挿入するとタイトルが画面に表示され、音楽が自動的に再生されます。録音したいタイトルにチェックを入れたら、“音楽の取り込み”ボタンを押します。



チェックを入れる

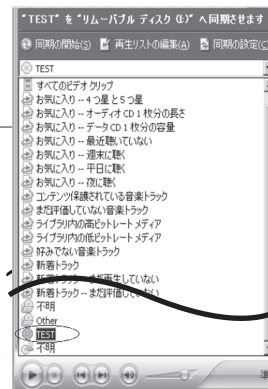
- 8** 全ての取り込みが完了すると、下図の画面が表示されます。



- 9** メディアプレーヤーの“同期”をクリックします。



- 10** 同期をするアルバムをクリックして選択します。



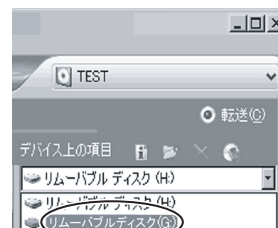
- 11** アルバムを開き、音楽タイトルが表示されます。本機へ転送したい音楽タイトルをチェックします。



- 12** 転送先のデバイスを本機「リムーバブルディスク (G:)」に設定します。
△((G:) はお客様のパソコンの環境によって異なります)

参考

本機にマイクロSDカードが挿入されている場合、リムーバブルディスクは2つ表示されます。(リムーバブルディスクのアルファベットの若い順に内蔵メモリ、マイクロSDカードとなります。)



※SDカードが本体に入っていない場合は外部メモリーは表示されません。

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

- 13** “同期の開始”ボタンを押すと、転送が開始されます。



- 14** 下図のような画面になれば転送は完了です。



- 15** パソコンから本機を取り外します。(「P94/パソコンとの接続、取り外し」を参照) これで音楽を聴く準備が整いました。

Windows®Vistaの場合

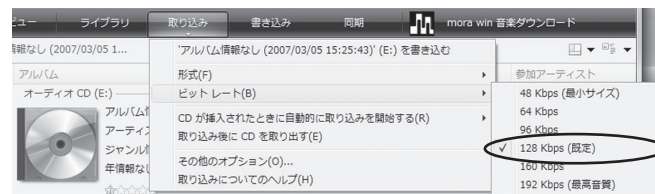
例) メディアプレーヤー11を使用した場合の転送方法です。

△ 本例は参考です。詳しい方法はご使用されているパソコンの取扱説明書に従ってください。

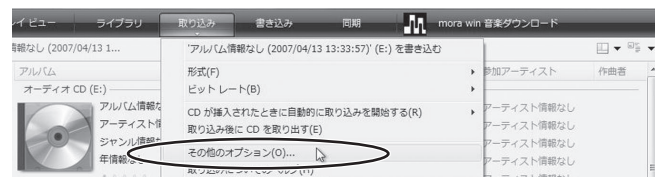
- 1 音楽CDをパソコンのCDドライブに入れて、Windows® Media Player11を起動します。
- 2 取り込みボタンをクリックして取り込み画面を表示させます。
- 3 取り込みボタンの下の“▼”をクリックします。“形式”をクリックして、その中の“MP3”を選択しチェックを入れます。



続いてビットレートを設定します。数値が高ければ高いほど高音質で取り込みが出来ますが、保存容量が大きくなります。推奨128kbpsです。

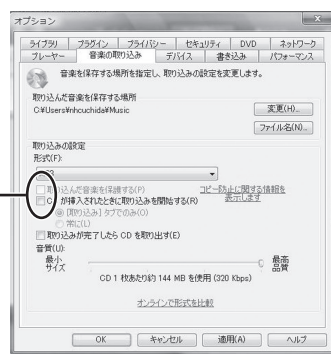


- 4 “その他のオプション”を選択します。



- 5** チェックボックスのチェックを外し、“OK”をクリックします。

チェックボックスを外す

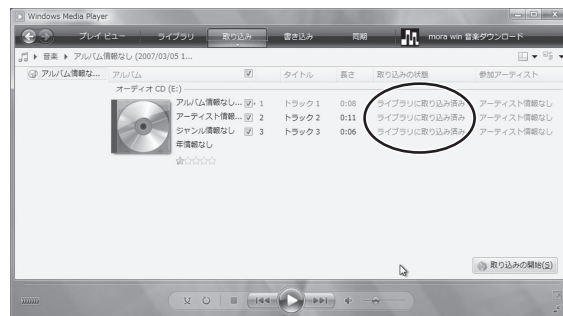


- 6** 録音設定が終わったら、パソコンに取り込みたい曲をチェックします。チェックを外した曲は取り込みません。

- 7** “取り込みの開始”ボタンをチェックし、取り込みを開始します。

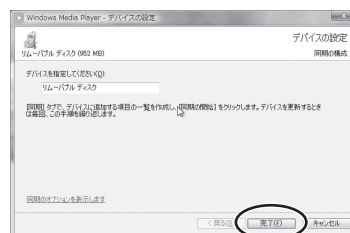


- 8** 取り込みが完了すると画面の“取り込み状態”が“ライブラリに
取り込み 済み”という表示に変わります。これでパソコンに
保存が完了です。



- 9** 本機をパソコンに接続します。付属のUSBケーブルを使って
本機をパソコンのUSB端子に接続します。
(「P94パソコンとの接続、取り外し」を参照)

- 10** すぐに下記の画面が表示されますので“完了”をクリックします。



- 11** 同期ボタンをクリックします。

- 12** 下記の画面が表示されます。先ほどパソコンに接続したメ
ディアが右側、取り込んだ音楽が左に表示されますので、下
記の通りにドラッグアンドドロップします。
(※下記はアルバムごと全部ですが、トラックごとにコピー
もできます。その際はタイトルを直接ドラッグアンドドロ
ップします。)
同期の開始ボタンをクリックすると、コピーが始まります。

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く



本機にマイクロSD
カードが挿入され
ている場合は“次
のデバイス”とい
う表示をクリック
して同期するメモ
リーを選択します。

13 右下に“リムーバブルディスク”を切断できます。と表示されたら正常に完了です。



14 パソコンから本機を取り外します。（「P94パソコンとの接続、取り外し」を参照）これで音楽を聴く準備ができました。

Windows7の場合

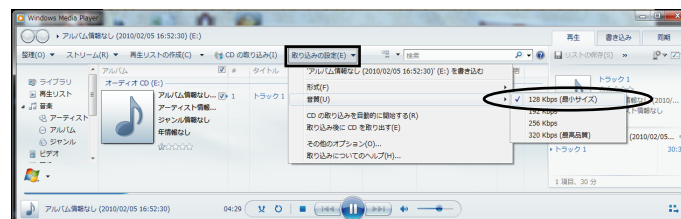
例) メディアプレーヤー12を使用した場合の転送方法です。

△ 本例は参考です。詳しい方法はご使用されているパソコンの取扱説明書に従ってください。

- 1 音楽CDをパソコンのCDドライブに入れて、Windows7 Media Player12を起動します。
- 2 取り込みの設定ボタンをクリックして取り込み画像を表示させます。
- 3 取り込みの設定ボタンの右の“▼”をクリックします。
“形式”をクリックして、その中の“MP3”を選択しチェックを入れます。



続いてビットレートを設定します。数値が高ければ高いほど高音質で取り込みが出来ますが、保存容量が大きくなります。推奨128kbpsです。



はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

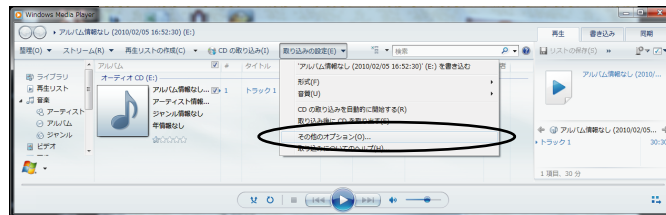
ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

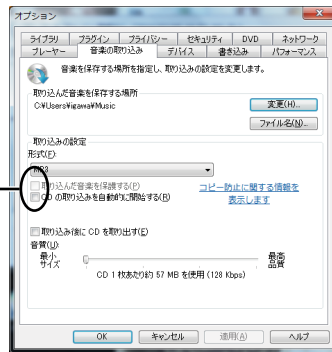
音楽を聴く

4 “その他のオプション”を選択します。



5 チェックボックスのチェックを外し、“OK”をクリックします。

チェックボックスを外す



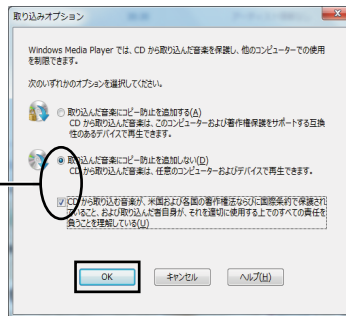
6 録音設定が終わったら、パソコンに取り込みたい曲をチェックします。チェックを外した曲は取り込みません。

7 “CDの取り込み”ボタンをクリックします。



- 8** チェックボックスにチェックをしOKをクリックすると、取り込みを開始します。

チェックボックスにチェックを入れる



- 9** 取り込みが完了すると画面の“取り込み状態”が“ライブラリに取り込み済み”という表示に変わります。これでパソコンに保存が完了です。



- 10** 本機をパソコンに接続します。付属のUSBケーブルを使って本機をパソコンのUSB端子に接続します。
(「P94パソコンとの接続、取り外し」を参照)

- 11** 同期ボタンをクリックします。

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

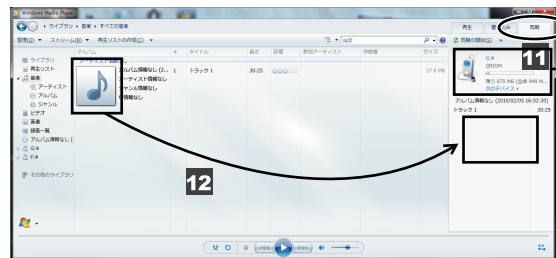
パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

12 下記の画面が表示されます。先ほどパソコンに接続したメディアが右側、取り込んだ音楽が左に表示されますので、下記の通りにドラッグアンドドロップします。

(※下記はアルバムごと全部ですが、トラックごとにコピーもできます。その際はタイトルを直接ドラッグアンドドロップします。)

同期の開始ボタンをクリックすると、コピーが始まります。



本機にマイクロSDカードが挿入されている場合は“次のデバイス”という表示をクリックして同期するメモリを選択します。

13 右下に“リムーバブルディスク”を切断できます。と表示されたら正常に完了です。

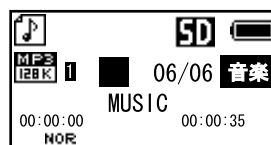


14 パソコンから本機を取り外します。(「P94パソコンとの接続、取り外し」を参照) これで音楽を聴く準備ができました。

■ パソコンから取り込んだ音楽を聴く

<MUSICフォルダの選択>

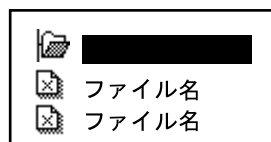
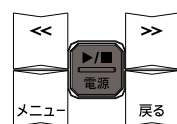
- 1 P24 を参照してメインメニューから音楽再生モードに切り替えます。
- ※他のモードが表示されている場合は “ 1 ” 再生ボタンを長押ししてください。



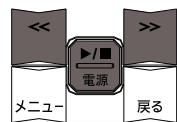
- 2 再生が停止している状態で “メニュー” ボタンを長押しして、保存先のメモリーを選択します。次に保存したファイルのある “MUSIC” フォルダを選択します。



- 3 “ ” ボタンを押すと音楽ファイルが表示されます。

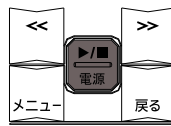


- 4 “ <<・>> ” ボタンで聴きたいファイルを選択し、“ ” ボタンを押して決定してください。



<音楽を聴く>

MUSICフォルダ選択後、“” ボタンを押すと選択したファイルの再生を開始します。



※音楽再生の詳細な操作方法についてはラジオ録音ファイルの再生と同様の操作となりますのでP52～P61を参考にしてください。

※曲名（ファイル名）の表示について

パソコンから取り込んだ曲にはIDタグの情報が組み込まれているものがあります。

その場合、本機ではID3V1のみ表示することができます。

ID3V1は

曲名

アーティスト名

アルバム名

→を画面に表示させます。

⚠ 注 意

ID3タグの最大文字表示数は曲名全角最大14文字、アーティスト名全角最大14文字、アルバム名全角最大14文字、それぞれ表示することができます。

文字数を超えると表示できません。

文字数を超えると表示できません。

ID3V2の情報が入っていた場合は正常に表示されませんが本製品の不具合ではございませんのでご了承ください。

※本製品は半角カナの文字を表示することができません。

※ファイルの再生される順番について

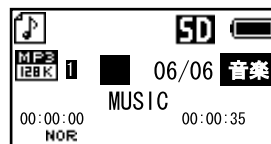
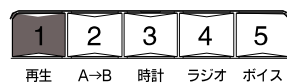
ファイルが再生される順番は内蔵メモリー、またはSDカードに音楽ファイルをコピーした順番通りに再生されます。

本製品で録音した場合は録音した順番に再生されます。

■ ファイルの削除

＜ファイルを1つ削除＞

- 1 P24 を参照してメインメニューから音楽再生モードに切り替えます。
※他のモードが表示されている場合は “**[1]** 再生ボタン” を長押ししてください。



- 2 削除したいファイルを選択し、“**[0]** 消去” ボタンを長押しすると下図の画面に切り替わります。



- 3 画面に “**[1]** 消去” と点滅し、再度 “**[0]** 消去” ボタンを短押しすると削除されます。

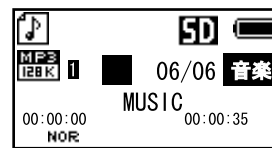


- 4 削除をキャンセルする場合は、“戻る” 又は “**[電源]**” ボタンを押してください。

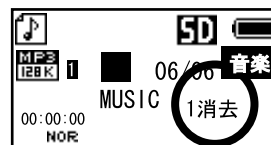


<フォルダ内の全てのファイルを削除>

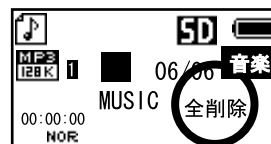
- ❶ “**[1] 再生**” ボタンを長押しすると 音楽再生 モードになります。



- ❷ 削除したいファイルを選択し、“**[0] 消去**” ボタンを長押しすると
下図の画面に切り替わります。



- ❸ “**>>**” ボタンを押すと画面に“全削除”が表示されます。



- ❹ 再度 “**[0] 消去**” ボタンを短押しするとフォルダ内のファイルが
すべて削除されます。

11. 付録

- メニュー一覧表・・・ P122
- 画面メッセージ一覧・・・ P123
- NHK第1、2周波数一覧・・・ P124
- 最大録音時間の目安・・・ P132

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

	はじめに
	基本的な使い方
	ラジオを聴く
	ラジオの予約録音
	ボイスレコーダー (音声録音・再生する)
	録音した内容 編集する
	パソコンで聞いたり、 保存したりするには
	音楽を聴く

■ メニュー一覧表

本製品に表示されるすべてのメニューです。

ラジオモード	(AM/FMラジオメニュー)	ON/OFF
ボイスモード	オートプリセット	札幌/仙台/東京/名古屋/大阪/広島/福岡
音楽再生モード	地域設定	R3/R4
基本設定	録音フォルダ	ノーマル再生/1曲リピート/フォルダリピート
	(再生中に表示されるメニュー)	ノーマル/ロック/ポップ/クラシック/ソフト/ジャズ/重低音
	リピート設定	0.5/1.2/1.5/1.8/2.0
	イコライザー設定	99回まで
	再生スピード設定	
	リピート回数	
	(録音、再生停止中に表示されるメニュー)	MIC/LINE
	録音入力設定	8KBPS
	録音音質設定	32KBPS
	マイク感度設定	96KBPS
	VOX設定	128KBPS
	メモリー選択	HI/LOW
		ON/OFF
		内蔵メモリー
		マイクロSDメモリー
	(音楽停止中に表示されるメニュー)	ノーマル再生/1曲リピート/フォルダリピート/全曲リピート/ランダム再生/頭出し再生
	内蔵メモリー	ノーマル/ロック/ポップ/クラシック/ソフト/ジャズ/重低音
	SDカードメモリー	
	戻る	
	(音楽再生中に表示されるメニュー)	0.5/1.2/1.5/1.8/2.0
	リピート設定	99回まで
	イコライザー設定	
	再生スピード設定	
	リピート回数	
	(基本設定)	年/月/日/曜日
	時刻設定	20/30/40/50/60分
	自動電源オフ設定	10/20/30/60秒
	バックライト	ON/OFF
	キー操作音	
	メモリー状態表示	内蔵メモリー/マイクロSDメモリー
	フォーマット	
	工場出荷時設定	NO/YES
	バージョン情報	NO/YES

■ 画面メッセージ一覧

<共通メッセージ>

- **お待ち下さい。**
次の動作に移動する準備を行っていますのでそのまま何も操作せずにお待ちください。
- **削除できません**
ファイルが削除できない場合に表示されます。
ファイルが壊れている時などに表示されます。
- **内蔵メモリがエラー**
内蔵メモリーが破損しています。フォーマットが必要になります。
- **メモリがいっぱい**
録音時メモリーの空き容量がありません。
- **電池残量不足**
電池の残量が無く電源が入らない状態です。
- **曲数オーバー**
ファイルの数がいっぱいになった時に表示されます。
- **フォーマットミス**
対応していない形式のファイルを再生しようとした時に表示されます。
- **ハードエラー**
本製品に不具合が発生した時に表示されます。フォーマットが必要なときに表示されます。
- **SDカードOUT**
マイクロSDカードを取り出した時に表示されます。
- **SDカードIN**
マイクロSDカードを入れた時に表示されます。
- **内蔵データ無し**
音楽再生モードの時に内蔵メモリーにデータが入っていない場合に表示されます。
- **SDデータ無し**
音楽再生モードの時にマイクロSDメモリーにデータが入っていない場合に表示されます。
- **編集できません**
編集モードで編集が出来ないファイルを編集しようとしたときに表示されます。
その他編集できない場合に表示。

<予約のエラーメッセージ>

- **時刻設定エラー**
終了時刻を入力した時に開始時刻よりも前に終了時刻を設定した場合に表示されます。予約は設定されません。
- **予約重複エラー**
予約確認で“はい”にカーソルを合せ決定ボタンをおしたとき、他の予約番号の内容と重複している場合に表示されます。予約は設定されません。
- **予約設定完了**
正常に予約がセットされた場合に表示されます。

■ NHK第1、2周波数一覧

周 波 数			
都道府県名	放送局名	NHK第1	NHK第2
北海道	札幌	567	747
	函館	675	1,467
	江差	792	1,359
	旭川	621	1,602
	名寄	837	1,125
	留萌	1,161	1,359
	稚内	927	1,467
	遠別	792	1,602
	室蘭	945	1,125
	浦河	1,341	1,602
	釧路	585	1,152
	中標津	1,341	1,539
	根室	1,584	1,359
	帯広	603	1,125
	北見	1,188	702
	新北見	1,584	
青森県	遠軽	1,026	1,539
	青森	963	1,521
	弘前	846	1,467
	八戸	999	1,377
	十和田	1,161	
	田子	1,026	
	深浦	1,584	
岩手県	野辺地	846	
	盛岡	531	1,386
	釜石	846	1,602
	宮古	1,026	1,359

周 波 数			
都道府県名	放送局名	NHK第1	NHK第2
岩手県	大船渡	576	1,359
	久慈	1,341	1,539
	遠野	1,341	
	山田	1,323	
	岩泉	792	1,602
	田野畑	1,224	
宮城県	仙台	891	1,089
	鳴子	1,161	
	気仙沼	1,161	1,539
	志津川	981	
秋田県	秋田	1,503	774
	横手	1,341	1,602
	湯沢	1,584	
	大館	1,161	1,359
	花輪	1,341	1,521
	小坂	1,584	
	本荘	1,026	
	二ツ井	1,026	
山形県	山形	540	1,521
	新庄	1,341	1,539
	米沢	1,026	1,359
	鶴岡	1,368	1,035
	温海	1,584	
	小国	1,584	
福島県	福島	1,323	1,602
	原町	1,026	
	郡山	846	1,512
	会津若松	1,161	1,539
	いわき	1,341	1,539
	双葉	1,161	

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

周 波 数			
都道府県名	放送局名	NHK第1	NHK第2
岡山県	久世	1,323	
	北房	1,584	
広島県	広島	1,071	702
	呉	1,026	1,521
	三次	1,584	1,035
	東城	792	1,602
	福山	999	1,602
	福山本之庄	1,161	1,467
	庄原	1,161	1,359
	府中	1,026	
	世羅	1,224	
山口県	山口	675	1,377
	萩	963	1,125
	下関	1,026	1,359
	岩国	585	
	須佐	1,368	
徳島県	徳島	945	
	池田	1,161	1,359
香川県	高松	1,368	1,035
	観音寺	1,584	
愛媛県	松山	963	1,512
	今治	792	1,476
	新居浜	846	1,035
	八幡浜	1,368	1,035
	宇和島	846	1,602
	大洲	792	1,476
	宇和	1,584	
	城辺	1,341	1,539
	野村	1,323	
高知県	高知	990	1,152

周 波 数			
都道府県名	放送局名	NHK第1	NHK第2
富山県	富山	648	1,035
石川県	金沢	1,224	1,386
	輪島	1,584	1,359
	七尾	540	1,467
	山中	1,026	
福井県	福井	927	1,521
	敦賀	1,026	1,512
	小浜	1,161	1,359
	勝山	1,584	1,359
	三方	1,584	
岐阜県	名古屋	729	909
	中津川	1,161	1,359
	高山	792	1,125
	萩原	1,341	1,602
	白鳥	1,161	
	郡上八幡	846	1,521
	神岡	1,341	1,539
静岡県	静岡	882	639
	熱海	1,161	
	御殿場	1,026	
	浜松	576	1,521
	佐久間	1,341	
	水窪	1,584	
愛知県	名古屋	729	909
	豊橋	1,161	1,359
	新城	1,026	
三重県	名古屋	729	909
	上野	1,161	
	尾鷲	1,161	1,539
	熊野	1,368	1,602

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

周 波 数			
都道府県名	放送局名	NHK第1	NHK第2
滋賀県	大阪	666	828
	彦根	945	
京都府	大阪	666	828
	京都	621	
	舞鶴	585	1,602
京都府	宮津	999	
	福知山	1,026	1,359
大阪府	大阪	666	828
奈良県	大阪	666	828
兵庫県	大阪	666	828
	豊岡	1,161	1,539
和歌山県	大阪	666	828
	新宮	1,026	1,359
	田辺	1,161	1,602
	古座	585	1,602
鳥取県	鳥取	1,368	1,125
	倉吉	1,026	1,359
	米子	963	1,521
島根県	松江	1,296	1,593
	益田	1,341	1,539
	浜田	1,026	1,359
	江津	1,323	
	匹見	1,584	
	津和野	999	1,359
	川本	1,368	1,602
	石見	846	1,512
	六日市	1,323	
岡山県	岡山	603	1,386
	津山	927	1,152
	新見	1,341	1,125

周 波 数			
都道府県名	放送局名	NHK第1	NHK第2
福島県	田島	1,341	1,602
	只見	1,584	1,359
	西会津	1,368	
東京都	東京	594	693
茨城県	東京	594	693
栃木県	東京	594	693
群馬県	東京	594	693
埼玉県	東京	594	693
千葉県	東京	594	693
神奈川県	東京	594	693
新潟県	新潟	837	1,593
	高田	792	1,359
	津南	1,161	1,539
	糸魚川	999	
	六日町	1,323	
	十日町	1,341	
	柏崎	981	
	小出	1,368	
山梨県	甲府	927	1,602
	富士吉田	1,584	
長野県	長野	819	1,467
	小諸	1,026	1,539
	上田	1,341	1,602
	松本	540	1,512
	飯田	621	1,476
	岡谷諏訪	1,584	1,359
	駒ヶ根	999	1,512
	木曽福島	981	1,602
	伊那	1,341	1,539

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

はじめに

基本的な使い方

ラジオを聴く

ラジオの予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

周 波 数			
都道府県名	放送局名	NHK第1	NHK第2
高知県	中村	999	1,521
	宿毛	1,026	
	大正	1,368	1,035
	須崎	1,323	
	窪川	1,341	
福岡県	北九州	540	1,602
	福岡	612	1,017
佐賀県	佐賀	963	
	伊万里	531	
	唐津	1,584	
長崎県	長崎	684	1,377
	福江	945	
	島原	1,584	
	佐世保	981	1,512
	平戸	1,341	
	諫早	927	
熊本県	熊本	756	873
	人吉	846	1,602
	水俣	1,341	
	阿蘇	1,503	
	南阿蘇	1,062	
大分県	大分	639	1,467
	佐伯	1,161	1,521
	日田	1,026	
	竹田	1,323	
	玖珠	1,341	
	中津	981	
宮崎県	宮崎	540	1,467
	延岡	621	1,602
	都城	1,161	1,359

周 波 数			
都道府県名	放送局名	NHK第1	NHK第2
宮崎県	小林	1,026	1,539
	日南	1,341	1,602
	高千穂	1,584	1,359
	串間	1,026	1,512
鹿児島県	鹿児島	576	1,386
	名瀬	792	1,602
鹿児島県	阿久根	1,026	1,467
	徳之島	1,341	1,539
	瀬戸内	1,026	
	大口	1,503	
	宇検(FM波)	81.3MHz	
	住用(FM波)	78.3MHz	
沖縄県	那覇	549	1,125
	平良	1,368	1,602
	石垣	540	1,521
	名護	531	
	祖納(FM波)	85.2MHz	83.1MHz
	与那国(FM波)	83.5MHz	80.3MHz

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

■ 最大録音時間の目安

内蔵メモリー（1GB）使用時の最大録音可能時間

録音音質設定値	（参考音質）	最大録音時間 （内蔵1GB）
128KBPS	最高音質 （CD音質程度）	約17時間
96KBPS	標準音質	約23時間
32KBPS	長時間音質	約69時間
8KBPS	最長時間音質	約272時間

※上記の時間は、電池持続時間ではございませんのでご注意ください。
また、数値はあくまで目安であり、保証するものではありません。

12. データの取り扱いに関する注意

- パソコンにデータを記録する場合は、著作権法に違反しないよう十分注意してください。当社、および本製品の製造元・流通元・販売元は、本製品が上記のような違反行為に使用された場合、いっさいの責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用に伴い、USB接続によりパソコンに書き込んだデータの消失、毀損等によりお客様に生じた逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき弊社が予見、または予見し得た場合を含みます）および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

13. 著作権について

- 市販の音楽CDなどを権利者の承諾なしに複製することは、個人で楽しむ以外は著作権法により禁止されています。個人で楽しむ目的であっても、作成した音楽データを権利者の承諾なしに第三者に配布することはできません。個人で楽しむ目的で録音した音楽データを、権利者の承諾なしに故意にインターネット上で配布することは、著作権の「公衆送信権」「送信可能化権」に抵触し、行った場合は法律による処罰の対象になります。

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

14. 故障かな・・・?と思ったら

故障かな・・・?とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に次の点をお調べください。

電 源

■ 電源が入らない。

- ・ 電池残量が少ない。
 - ▶ 新しい電池に交換してください。
- ・ 電池の＋、－が逆。
 - ▶ 正しく電池を入れ直してください。
- ・ ホールドになっている。
 - ▶ ホールドスイッチをオフにしてください。
- ・ 動作がおかしい。
 - ▶ 電池を一旦抜いて、再度入れ直してください。

イヤホン

■ 音声が入ヤホンから聞こえない。

- ・ イヤホンがきちんと奥まで差さっていない。
 - ▶ イヤホンの端子を持って奥まできちんと差し込んでください。
- ・ イヤホンをマイク端子に差している。
 - ▶ イヤホンはイヤホン端子に差し込んでください。
- ・ 音量が小さい。
 - ▶ 音量を大きくしてください。

録音・再生

■ 録音がうまくできない。

- ・ホールドになっている。
 - ▶ ホールドスイッチをオフにしてください。
- ・録音時間、録音件数がいっぱいになっている。
 - ▶ いくつかのファイルを削除してください。
 - ▶ パソコンと本機を接続し、内蔵メモリのデータをパソコンに移動してください。

■ 再生がうまくできない。

- ・ホールドになっている。
 - ▶ ホールドスイッチをオフにしてください。
- ・電池残量が少ない。
 - ▶ 新しい電池に交換してください。

FMラジオ

■ FMラジオの音がよく聞こえない。

- ・イヤホンが差さっていない。
 - ▶ イヤホンはアンテナの替わりになるので、イヤホン端子又はマイク端子に奥まできちんと差し込んでください。
- ・イヤホンのコードを小さくたたんでいる。
 - ▶ イヤホンのコードは出来るだけ伸ばしてください。

AMラジオ

■ AMラジオの音がよく聞こえない。

- ・アンテナの向き
 - ▶ 本体を色々な向きに変えてみてください。
- ・聞く場所
 - ▶ 出来るだけ窓際で聞いてください。

はじめに

基本的な
使い方ラジオを
聴くラジオの
予約録音ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)録音した内容
編集するパソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

15 . 製品仕様

型 番	YVR-R300		
内蔵メモリー	1GB※1		
外部メモリー	マイクロSDスロット※2		
LCD	128×64 ドット モノクロ		
再生形式	MP3	32～320Kbps	
		VBR	対応32～320Kbps
		ID3タグ	ID3 V1
録音形式	MP3	8Kbps	300Hz-3Kz
		32Kbps	100Hz-5KHz
		96Kbps	100Hz-10KHz
		128Kbps	100Hz-13KHz
FMチューナー	対応周波数	76MHz～90MHz	
	S/N比	45dB	
AMチューナー	対応周波数	522KHz～1629KHz	
	S/N比	35dB	
出力端子	イヤホン端子(ステレオ)φ3.5mm ステレオミニジャック		
入力端子	外部マイク端子(ステレオ)φ3.5mm ステレオミニジャック		
外部インターフェース	USB端子	USB2.0	
	I/Oポート※3		
表示言語	日本語、英語		
フォルダ/ファイル/フォルダ階層	最大999フォルダ/999ファイル/8階層※4		
オーディオ	S/N比	60dB	
	周波数特性	100Hz-20KHz	
	イヤホン出力	音楽ファイル再生時	3mW+3mW
		録音ファイル再生時	0.5mW+0.5mW
	スピーカー出力	最大50mW	
対応OS	Windows XP/VISTA/7、Mac OS X (Version 10.2.6)以上		
電 源	単3形アルカリ乾電池×1、又は 単3形ニッケル水素充電電池×1 ※5 ACアダプター 5V 200mA		

連続再生電池 持続時間	内蔵メモリー	約50時間 ※6	
	マイクロSDメモリー	約30時間 ※6	
連続録音電池 持続時間	音声録音	内蔵メモリー	約27時間 ※7
		マイクロSDメモリー	約27時間 ※7
	ラジオ録音 (AM)	内蔵メモリー	約20時間 ※7
		マイクロSDメモリー	約10時間 ※7
最大録音時間	8KBPS : 約 272 時間 、 32KBPS : 約 69 時間 96KBPS : 約 23 時間 、 128KBPS : 約 17 時間		
最大周波数範囲	100Hz～ 13KHz		
外形寸法	W121.5×H42.6×D15mm		
重量	60.6g (本体のみ)		
その他 機能など	予約件数最大 20 件 (ラジオ予約 : 最大20件、ボイス予約 : 最大5件)		
	ラジオプリセット登録 20 件、登録済み放送局 : 7都市125局		
	内蔵スピーカー		
	内蔵マイク (マイク感度設定機能あり)		
	録音用フォルダ数4 (ボイス用 4、※ラジオ録音用 2 含む)		
	各フォルダ最大 99 ファイル 合計 396 ファイル 保存可能 時計機能、リピート機能、VOX機能、編集機能		

- ※1 内蔵メモリーはシステム領域として使用する部分があるため、実際の1GBよりも少なくなります。
- ※2 ・マイクロSD、マイクロSDHCカードに録音する際は付属のACアダプターをご使用ください。
・単3形アルカリ乾電池はご使用いただけますが、電池の消耗は内蔵メモリー録音時に比べて早くなります。
・単3形ニッケル水素充電電池はマイクロSD、マイクロSDHCカードの種類や容量によってご使用にならない場合があります。
・本製品にはマイクロSD又はマイクロSDHCカードは付属しておりません。お近くの電気店等で市販品をお買い求めください。
- ※3 将来用I/Oポート。現在はご使用になれませんのでご注意ください。
- ※4 最大フォルダ数にはボイスレコーダー及びラジオ録音用、計4フォルダを含む。
- ※5 本製品には単3形ニッケル水素充電電池は付属しておりません。お近くの電気店等で市販品をお買い求めください。
本製品には充電機能はありません。お買い求め頂いた単3形ニッケル水素充電電池に適合した市販の充電器をご使用ください。
- ※6 内蔵メモリー、単3形アルカリ乾電池、スピーカー音量 約 1/2、バックライトOFFでの使用時
- ※7 内蔵メモリー、単3形アルカリ乾電池、録音モニターOFF、バックライトOFFでの使用時
- ◆電圧の低い乾電池をご使用時、正常に動作しない場合があります。
- ◆日本メーカーの乾電池をご使用ください。
- ◆電池持続時間は使用電池、使用環境、使用条件により大きくかわります。
- ◆電池持続時間はあくまで目安であり、保証するものではありません。
- ◆電池持続時間は当社試験方法により測定したものです。
- ◆内蔵スピーカーはモノラルです。

はじめに

基本的な
使い方

ラジオを
聴く

ラジオの
予約録音

ボイスレコーダー
(音声を録音・再生する)

録音した内容
編集する

パソコンで聞いたり、
保存したりするには

音楽を聴く

16. 免責事項

- 本製品を運用した結果のいかなる影響についても、弊社は一切の責任を負いません。
- 本取扱説明書は株式会社山善が著作権を保有します。
- 株式会社山善の著作物の一部または全部を無断で複製、転写、転載、改変することを禁止します。
- 一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品および本取扱説明書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら弊社までご連絡下さい。
- 本製品および本取扱説明書などは、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提として開発・製造されています。

- 本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関して日本国外での技術サポート、アフターサービスなどを行っておりません。あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書と本製品の異なる部分がございましたら、本製品の仕様を優先させていただきます。

本書の内容につきましては、万全を期しましたが、ご不明な点や誤りなどございましたら、販売店もしくはQriomサポートセンターにご連絡ください。

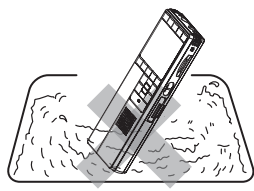
また、上記に関わらず、以下の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- ①弊社の責任によらない製品の損傷、破損、または改造による故障や不具合
 - ②本製品をお使いになって生じたデータの消失または破損
 - ③本製品のために費やした時間、経費
 - ④本製品に付随する、または運用の結果もたらされた損害
 - ⑤本製品によりもたらされるべき、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常 また、本書に乱丁、落丁があった場合はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。
- ※本書に乱丁、落丁があった場合はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

17. お手入れの仕方

＜本体の清掃＞

汚れは、ぬるま湯か台所用中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼって拭き、さらに乾いた布で洗剤が残らないようにお手入れをしてください。

お 願 い	
●お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・化学ぞうきんなどは使用しないでください。破損・変質の原因となります。	
●本体のまる洗いはしないでください。故障の原因となります。	

18. アフターサービスについて

- この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。詳細は保証書をご覧ください。
- アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店か キュリオムサポートセンターにお問い合わせください。

キュリオムサポートセンター：  **0570-00-9106**

受付時間：月～金 午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ：E-mail：support@qriom.com
ホームページ：http://www.qriom.com

19. 個人情報保護のお取り扱いについて

株式会社 山善 及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。